しかるにフランスはこの機構の巨怪と相對立せねばならぬこととなり、フランスの學者は大戰中相集結し相協力して諸具を整へるために努めましたので非常な力業を完成したのであります。（拍手）學者の一人で現にコレーグ・ド・フランスの有名な教授であるムウロウ博士は今年大戰中に於ける科學に關する事業について講演されましたが、博士自身も干與してをられる美しい物語りで而かも非常に劇的逸話に富んだ事績について述べられてをるのであります。當時事態を認識してをつたものうちには言語に絶する苦痛があつたのであります。今や强敵ドイツ人に對抗せねばならぬこととなつたのでありましたが、フランスの實驗室に於ける奇蹟には恰かも吾々がマルン河戰鬪の奇蹟若くは聖戰同盟の奇蹟と稱へてゐると同意義のものが存在したのであります。（拍手）

學者階級は事態を匡正せんとし驚くべき能力を發揮し、最少限度と思はれた設備をもつて不可能と思はれたことまでも實行せんとしたのでありますが、ドイツ人は極めて微細な點に至るまで綿密でしかも周到にして最大な準備を整へてをり勝利の榮譽は議論の餘地なく當然にその頭上に冠せられるものと思つたのでありますから、フランスを顧みて恐らく冷笑しをつたでありませう。

けれどももし吾々が一九一四年九月四日午後六時にマルン河に踏み止り、爰で防戰すべきことを決定したノーヂヤン・スル・オーブの小學校の校舍内に大理石の碑を建てるか、若くは聖戰同盟に加盟し動員を決定しフランス全軍を擧げて絶對的支援の實を示した榮譽ある日を記念するために、我が議院の廊下に記念碑を建てんとするならば、科學研究に從事した實驗室内にも學者達が祖國の危機に際して貢獻した顯著な事業に對して碑銘を揭ぐべきことを要求したいのであります。盡瘁せる學者の天才的事業ほど榮譽とすべきものはないのでありまして、その貢獻のお蔭で我が國は勝利をえたのであります。（拍手）

戰時に於ける狀態はかくの如くでありました。これが最初の狀態でありまして科學は軍事上に於ては中樞的のものとなつてをつたのであります。けれども平時に於ても學者が互に相協力することは必要でないでせうか。從來の無機構のままで放任しておいて必要が起つた場合に俄か拵へで間に合はするといふ主義で安眠してゐるべきでありませうか。諸君！　戰鬪は今日他の形式で引き續き行はれてをります。吾々は平和を確保するため、また我が國を再建するため、また聯合諸國と相對立して存立するために科學的武裝を必要としてをるのであります。

フランスが物質的勢力を必要とすることは次第に增加して來てをります。地上も地下もまた殖民地も有りと凡ゆる總ての富力はその價値を發揮せねばならぬこととなりました。學者の意見を徵して御覽なさい。學者が工業または農業のために完成しうるものと考へてゐる事柄を聽取して御覽なさい。

先づ農業のことを申し上げますと、五十年以來土地に對して人口は著しく增加してをり、もし科

學が土壤を肥沃にする方法を發見せず、またチリの硝石を發見してこれを輸入しなかつたならば、國民は漸次餓死するか減少して仕舞はねばならぬのであります。しかるに科學は空氣中から窒素を取り出して人工的肥料を製造する方法を教へてゐるではありませんか。

フランスの土壤は天然的に肥沃であるにも拘らず、一ヘクターに對し平均十三キンタル（一キンタルは五十キログラム）の小麥を産してをりますが、ドイツは科學的研究を應用してゐるお蔭で——換言すれば各土地と各研究とを應用して適當に施肥を行つてゐるお蔭で——一ヘクターに對し十三キンタルどころではなく、實に二十一キンタルを産してをり、デンマークでは實に三十二キンタルを産してをるのであります。フランスの産額をして毎ヘクター二十五キンタルを超過させうることは唯々吾々の力如何によるのであります。吾々は單に收穫によつて生存しうるばかりではなく更にこれを輸出しうるのであります。なんと科學は偉大な力を有するものではありませんか。

アメリカに於ては動物の飼料を改善することに努め、常に科學的研究を行ひその方法によつてをりますので、動物の出産率もその生産物の率も四倍に增加してをり、ドイツの如きはこれに巨額の資金を投じてをりますが、この投資に對してはその收穫によつて充分に報償せられてをるのであります。

次に工業について申し上げたいのですが、しかし諸君は各方面に亘り工業が科學の貢獻に基き實

驗室の研究によつて幾百倍にも改善せられうべきものであることは御承知のことですから極めて簡單に申し上げます。吾々は戰時に於けるが如く平時に於ても秩序的に働かねばならぬ、晏然として逸樂を貪るが如きは到底認容するをえないことであります。フランスの學者は政府の指示せる一般方針に從つてその必要の課程に應じて働いて來たのであります。フランスはかかる犯罪的武器等は夢想だにしてをらなかつたのであります。況んやこれに關する科學的研究とか工業的試驗とか實驗室とか製造工場とかに於てをやでありまして、なんらこれらのものを有してゐなかつたのであります。そこで俄に實驗室の主任や、物理學者、醫學者、技術者、砲兵將校、工兵將校等を集めて凝議せしめたのであります。そこでこの問題を檢討し、それぞれ手分けをして事業を分擔することとし、或者はソルボンヌ大學で、或者はコレーグ・ド・フランスで、或者は國立專門學校で、或者は博物館で、或者はコンゼルヴァトアールで、或者はパストウル研究所で、或者は藥學專門學校で、或者は醫學專門學校で、或者は薬學專門學校で、それぞれ研究に沒頭してをりましたけれ

どもいづれも皆事業上の聯携を保つて、各々分離してはをりましたが共同的に働いてゐたのであります。目的も一、指導的精神も一、計畫も一、秩序も一でありました。

大臣閣下！　政府はフランスのため學者の對する事業課程を定めることが必要であります。これと同時にフランスの繁榮に利害關係を有する問題で、共通的の必要ある事項は科學上の各範圍に亘つて決定しておくことが必要であり、各省にては毎年國家的利益に關する問題を研究し、各省の豫算中に特殊の項目としてこれを計上しておくことが必要であります。これらの問題は解決しうる最も敏腕なる人の手に托すべきであると思ふのであります。（拍手）

けれども學者に對し研究すべき設備が與へられてをるでありませうか。大戰中には廣く然も寛大に物質的の施設が給與せられてをりましたが現今は如何でせう。どこにその設備が與へられてをるでありませうか。

私はこの件に關し調査を行つたのでありますが、實際フランスの實驗室の慘狀は意想外ともいふべきものでありまして、世界中に於て最も有名で最も尊敬を受けてゐる科學的研究機關たるコレーグ・ド・フランスの如きは四世紀以前から高級科學啓發の場所として認められて來たものでありますが、今日の設備を見たものは偉大な學者が見苦しい厨房や物置の中で働いてゐる氣の毒なさまを目擊して寧ろ當惑するばかりでありませう。これらの學者からは人類社會は物質的繁榮と高級文化とを受けてゐるにも拘らず、この慘狀は遺憾至極のことといはざるをえないのであります。もし實驗室がもつと優遇せられてゐたならば科學の寶庫はもつと豐富になつた筈でありませう。

そしてパストウル研究所以外の科學研究に關する主な施設について一瞥を拂ふこととし、コレーグ・ド・フランス若くは博物館を見舞つて御覽なさい。いづれも不評判の甚しいのには一驚を喫せられるでありませう。曩にケンブリッヂ大學の一教授がフランスの諸科學研究所を訪問し、クロード・ベルナール、パストウル、ベルトロー、キユリー等の各派の學徒が賞讃すべき業績を完成した場所を見舞ひ、その設備の慘澹たるに驚いて述べてゐるところによりますと、『十世紀以來、全世界を覆し人類の生活條件を改變し人類の認識狀態を變質せしめたる凡ゆる大發見は、實際フランス國內に於ては奇蹟的に實現せられたものといふの外はない……』といつてをるのであります。このイギリスの教授は我がフランスの物質的窮乏の樣を見、時には慘狀を呈してゐる實況すら目擊したのでありませうが、しかしもし科學者自身を待遇してゐる條件を調査して見たならば、果してどんな喫聲を發したことでありませう。彼を驚かした所以のものは外形の設備の點であつたのでありますが、フランスの學者が赫々たる業績を擧ぐるに極めて貧弱且つ暗澹たる境涯の中にあつて、而かもよく天職的能力を發揮しえたことは全く奇蹟といふの外ないのであります。

しかしこんな狀態は長く持續せしむべきではありません。私は文相閣下がこの問題につき吾々と

御同感で深く注意を拂つてをられることを知つてゐるのであります。そこでお訊ね致したいのは閣下の課程（プログラム）を御示し下さらんことであります。誠に不幸なことでありますが、今日に至るまでフランスの再建に關する總括的計畫はなんら示されてゐないのであります。

識者の間に久しきに亘り混淆せる觀念を有せるもののあることは、閣下の御承知のことと存じます。卽ち學者は常に一般世人から教授たるべき者と視られてゐることであります。教育なる事柄は固より極めて重要なる意義を有するものたるには相違ありません。けれども科學上の研究とはなんら直接の關係を有するものではないのであります。私は科學上の創造とか發明のことについて話してゐるのではありません、（結構！結構！）世人は常に科學は學者を價値づけるために有益なるものとなつてゐると信じてゐるのでありますが、實際はそうではありません。科學は必ずしも教師をして子弟を教育する知嚢たらしめうるものではありません。子弟は教授せられたところによつてまた教師となり、更にまたこれを新しい學徒に教授するものであります。しかるに更にこれよりももつと重要な事柄は『創造』といふことでありまして、現今の如き時世に於きましてはこの創造をなすには、文獻とか地位とか、人物とか物質とかを必要とし、更に金錢を必要としてをるのであります。

もし吾々がフランス科學界の再建を圖らんとするならば、唯僅かに大戰當時に於ける二日間の戰費をもつてすれば充分に足りうるのでありまして、この費用を投ずれば戰爭を避けうるの措置を講ぜしめ、平和裡に勝利をえせしめうるのであります。しかし私は一方を改造してゐる間に他方から崩れ初めるやうな間に合せの斷片的の改造や投石を要求してゐるのではありません。吾々は科學の再構成に關する綜括的計畫を必要としてゐるので、これを要求してゐるのであります。

しからばこれを如何になすべきでありませう。私は各方面から識者の意見を徵しましたが、これが卽ち私の主張せんとする調査會であります。けれどももし諸君が私の述べんとするところを私自身の口からでなくして、科學的思想を有せる學者達の口からお聽きになつたならば如何でありませう。もしまたかかる調査會を公式に設けることが決定してをつたならば、私共はどんなに喜ぶことでありませう。ベルナール氏は教育委員會に於てこれに關する發議をなすべきことを決定したとのことを昨日報告して議會の賞讃を博したのでありますが、これにより大なる結果を擧げうることとなりませう。委員會は各方面に於ける最も權威ある人々の要求を書き留めておくことが必要であります。これは結構なことであります。けれども決して完全とは申されません。これらの諸要素を混和せしめるためには、これらを統制するに足る組織的觀念を必要と致します。

教授達はそれぞれ自己の實驗室につき訴をなし意見を述べるでありませう。けれども彼等の豫算中には一方にはしみつたれたほど切り詰めたところもあるかと思へば、他方には無駄と思はれるところもあるかと思へば、

ころもないことはないのでありまして、かかる非難は否定できないでありませう。實際全然豫算の缺如してゐるところもあるが、また重複してゐるところもあるのであります。世人は屢々無駄なことに補助金を與へてゐることがあるのであります。勿論かくの如き豫算が計上せられた當時には必要であつたが、その後になつて必要が止み全體を改訂せねばならぬこともあるでありませう。ともかくも一大調査を開始し更に遂行すべき統制的計畫を樹立することを必要とする點に關しては、吾吾の意見は一致してをるのであります。これをなすには大努力を必要とするのでありますが、いかなる代價を拂つても科學研究の事業を再建せねばならぬのでありまして、決して不可能の事でもなければ困難なことでもありません。科學協會はこの事業に備へるため聯合してをります。それで私は調査會を設立すると同時に科學局を創設せられんことを提議するのであります。

これが私の提議せんとする二つの確定案でありまして、この調査會は學者の意見を蒐集しこれに應じて計畫を建てその計畫を實行せねばならぬのであります。そのために常任的の人を任命すべきでありまして、少くとも常設機關となすべきであります。科學は無限の重要性を有して絶えず分類せられ絶えず增加せられ絶えず必要とするのであります。科學の管理は單にその最も有力な活動を吸收しうれば充分とすべきであります。大臣閣下！ これが私の主張する一大事業に對する二つの方法でありまして、一は調査會を開設すること、他は科學局を文部省內に創設すること、これであります。

諸君！ 科學研究に關する機構はフランスの經濟的發展をなすに必須缺くべからざるものでありまして、これが私の提案の第一理由であります。この理由の外に私は更に第二の理由を附加致します。卽ち科學の研究はフランスの宣傳に役立ちうるものなること、これであります。——尤もこの宣傳なる言葉は餘り馥しいものではありませんが、この言葉の內に含まれる凡ゆる活動の範圍內に於て無限の效果があることを認むるのであります。

世人は常に世界に於けるフランスの光輝の發揚に專念してをりまたこれを當然のことと思つてをるのであります。しかしこれがために努力を拂ひましてもフランスに對する賞讃を地平線上の各方面に振り撒かせやうとするためではなく、全世界のいづれの方面から眺めても極めて美はしく見える偉彩を宙天高く輝かさせようとするに外ならないのであります。（拍手） 大戰中フランスの宣傳に役立ちえたものは一物として存在せず、ヴエルタンに於ける戰鬪以上に宣傳せられたものはなんら存在しませんでしたが、かかる事實こそ眞に萬事を抹消してしまうものでありまして、世紀の終末に至るまで世界の隅々に於て幾多の國際會議が開かれませうが、それらの會議以上にフランスの宣傳に役立ちうるものであります。

これと同様に曩にも申上げました如く、故人とはなられましたがクロート・ベルナール、パストウル、ベルトロウ、ピエール・キユリーの如き偉人を有するときにはこれらの人の事業がフランスを光輝あるものたらしめることは各位の御諒承せらるるところであります。現時に於ても全世界は曩にフランスが精神的竝に物質的の勢力に於て非常な成果を擧げてゐる實證に鑑みまして、フランスこそ好範を示さねばならぬものであるとの觀念を有してをります。殊にフランスは世界の各地、特に南北兩アメリカに於て驚くべき多數の得意を有してゐるのであります。大戰に際しフランスの努力のお蔭で諸國民をして我が祖國に味方せしめ、これによつて漸く平和を贏ちえたのであります が、この平和時に際しフランスはこれらの諸國民に對し如何なるものを供給すべきでありませうか。フランスは發明と創造とに努め科學を建設し高尙な精神生活ができるやうにさすべきではありますまいか。

物件費及び人件費として豫算に計上し、學者の使途に充當した金額は必ずや百倍されて公衆の利益となつて戻つて來るものであります。

私は諸君の眼前に我が國の實驗室の慘狀の悲しむべき現況を展示せしめんとするものではありません。けれども試みにコレーグ・ド・フランスを覗いて御覽なさい。そこの化學の一實驗室は總ての實驗費や維持費や物品購入費に充當するため年額僅かに五千フランを使用しうるにすぎないのであります。けれども諸君！　この五千フランは石炭や電燈料のみで既に消費し盡されてゐるのであります。（拍手）であるから費用を流用する外ないのでありまして、學者は種々工作を施し技巧を凝して同僚と談合し少額の經費を捻出するに腐心してゐる次第であります。

事態かくの如くでありますから、實驗室で一人の學者をえんとする如き場合には如何になすべきでありませうか。また今日の如く金錢上に關して頗る世智辛くなつてゐる時代には天才人でこれを天職と思つてゐるもの以外の者の中から如何にして科學を職業とすべき者を見出しうべきでありませう？（拍手）

それはそうとしても、また世間には外界の困難が如何に大であらうとも、實驗室の仕事が自分の性に合つた幸福な仕事であるとしてこれと緊接な關係を結び、どこまでもこれに獻身する覺悟で內心に燃え立つた熱情からこの事業に邁進せんとする學者も出て來るでありませう。そこで、諸君は科學の研究をこんな勇者や殉教的の人ばかりに委せてをかんと欲せられるでありませうか。科學に憧憬してゐる者はその天才的發露たる快感によつて慰安をうることがあるとしても、それ以外の有能の技術者は更に收入の多い工業界の需めにより稍々權威は低いが遙かに金錢上には惠まれてゐる日常生活に入り込むやう誘はれる者も少くないでありませう。

工業界は學者を吸收するものであるけれども、もしその實驗室が危殆に瀕してゐるならばその工

業も亦驕て危殆に陥らねばならぬのであります。蓋し總ての大發見の起源は實驗室に於ける事業そのものから出て來るのでありまして、科學的考究若くは成功して慰安を得るといふことが影響を持つてゐるものであります。（拍手）

以上、フランスの光輝を發揚するために必要な經濟的發展に關して申述べましたが、これが私の提案の第二の論據でありまして、私がフランスの知的創造のために緊急の必要として要求してゐるものの說明に役立ちうるものであると思ひます。

次に第三の論據たる點を申上げますが、これは社會的の見地よりせるものであります。諸君！現時に於て吾々は人類の富は制限せられてゐるといふ觀念の上に生活してゐるものでありまして、從つてこれらの人類の富を互に取卷きその富が何人の手に歸すべきであるかを狙ひ合つて互に競爭してゐるのであります。これが卽ち現時の社會的狀態でありますが、實驗室內に於ける學者は吾々に他の見解を與へてゐるのであります。私はその見解をここに述べんとするのでもなければ、またその見解を學者をして發表せしめんと欲するものでもありません。私は世界各地に存する最も有力な勞働團體をしてこれに關する意見を述べるに委せて置かんとするのであります。勞働者の大衆がよく科學の創造的能力を了解した場合に、果してどんなことを考へうるかを傾聽して戴きたいのであります。試みに一九一九年六月アメリカの勞働組合聯合會で決議した議案をお讀みになつて御覽なさい。

私はその全文を讀み上げませんが、ル・シヤトリエー氏はこれに關し學士院に詳細な報告書を提出してをります。これによりましても、これらの勞働者は實驗室に於ける事業が彼等の福祉に重要性を有してゐることを決定的の條件として斷定してをるのであります。

『科學の進步せる結果、人類福祉の一般的發達に著しき利益を與ふると共に屢々科學上の研究により臨時的の費用を必要とすることにあるに鑑み、

科學的研究の結果、工業生產の增加は競爭場裡に於ける有力なる要因となりその競爭は日を逐ふて益々激烈となり勞働者はそのお蔭により生活條件の改善を促しつつあるものなるに鑑み、

大戰は各交戰國に對し戰時並に平時に於て各國の福祉並に國勢上に及ぼす科學及び技術の勢力の驚くべく偉大なるものなることを指示せるの事實に鑑み、

その結果として勞働組合聯合會は總會を開催し、

一、科學的並に技術的研究に關する一大計畫を確立するは國民の福祉に最大なる利益を與ふるものなること、

二、聯合諸政府はこの計畫の實現を確保するためこれに關する凡ゆる方法をその權限をもつて講ぜざるべからざること、

三、なほこれらの研究を完成せんがため、政府は直接これに關與すると共に充分なる補助金を下附するの方法によりその範圍とその重要性とを增加するに努めざるべからざること、

を聲明す。

本聯合會は本會幹事に對し本決議を合衆國大統領、上院議長並に下院議長に提出せんことを委任す』云々。

諸君！　この決議の如何に有益で如何に重要性を持つものであるかは御推察の通りであります。この事實はアメリカ勞働團體が吾々のために全然新規なる發案をなして呉れたのであります。その示すところによれば『富の生産は無限である』といふのでありまして、『人類全體のために有すべき富は不充分であるといふ觀念から、これに對して充分な富をえんとして互に相爭ふ如きは無駄な努力である。各人は自己の滿足すべき程度の富を多數に造り出すことに努力すべきである』といふことを示してゐるのであります。

現時に於ける社會上の大危機は富の不足が原因してゐるのであります。けれども科學はその富を新に造りうるものであります。富を造りうる可能性のある源泉は無限であります。實際科學はその源泉を實現せしめうるものであります。恐らく何人も御同意のことと思はれますが、既に獲得した富を取り圍んで相爭ふよりも新なる富を造り出すことに努力するにしくはないのであります。これが第三の最後に述べんとする理由でありまして、大戰直後フランスの事業として科學界を再建せんとするために特に諸君の注意を喚起せんとする所以であります。

私は玆に私の議會演說を終らんとしてをりますが、これをもつてこの事業に關する宣傳の終末を告げるものとは思つてをりません。フランスの實驗室の憫むべき狀態と知的再建に對しては全國に亙り輿論を喚起することが必要であります。工業家、農業家及び勞働者をしてアメリカに於ける同僚と等しく問題の本質を了解し、科學に對し犧牲を拂ふことを諒承せしめることが必要であります。しかし我がフランス國內には、これに關する行動もこれに關する富も外國から輸入するが如きは到底耐へ難いものであるとする力强い潛勢力を保有してゐるではありませんか。（その通り、その通り）

文部大臣及び文部當局は我が實驗室內に於ける學者の訴へつつあるところを考慮に置かれることが必要であります。本議場には各地方よりの代表者が澤山御出席になつてをられ、それぞれ反響をなされることと思つてをりますが、これらの方々もフランスの再建を圖るためには特に知的再建のために幾多の餘地を存して置かねばならぬことを主張してをられるのであります。世人が農業、商業及び工業の復興に沒頭してゐるのは固より當然のことであります。けれども總てこれらのものの實現の根源は常に實驗室より生れて來た思想そのものが第一となつてゐるものでありまして、私の見解によれば私共が先づ第一になさねばならぬ仕事は思想そのものを作ることを

容易ならしめねばならぬことであります。フランスをして科學的に偉大なる國家たらしめることを確保して戴きたいのでありまして、また學者の希望を徹し統制的計畫により科學のために設備と人物と機構とを整へて戴きたいのであります。（拍手）

第二章　フランス科學の海外進出

（一九二〇年七月十二日の議會演說）

再度爰に要求する所は文獻上に於ける科學を創造せんとするためである。

議長　……フランスの大學竝に科學事業を海外に進出せしめるための資金として六十萬フランが豫算に計上されてをりますが、この費目に關しモーリス・バレス議員から修正案が提出せられ、五十萬フランの增額を要求し合計百十萬フランとなさんことを求められてをるのであります。

モーリス・バレス氏　……政府がコレーグ・ド・フランスの實驗室の費用として六十萬フランを豫算に計上せらるるに至りましたことは、お互に感謝するところであります。しかしこの金額では設備を整へるに要するもののうち極めて一少部分のみに振り當てうるに過ぎないことは明白であります。けれどもこれによつて設備を整へねばならぬといふ事に就ては充分に說明されてゐると思はれます故、今日爰には更に他の緊急必要とせられてゐるものについて申上げたいのであります。

事態は次の如くであります。

學者は科學研究のためには文獻を必要としてゐるといふことについては一致した意見でありまし

て、全世界に於ける各地の實驗室で現に着手しまた遂行しつつある研究と實驗とで苟くも科學に關係のある事項は悉く詳知しておくことが必要であります。この事業は學者にとつては必要缺くべからざることであります。（その通り、その通り）

ドイツでは既によく事態を諒解してをりまして大戰前にはこの科學文獻を獨占してゐたのであります。世界各國の學者が科學の推移に關し日常教示を受けてゐたのはドイツ語をもつてせるこれらの文獻からでありまして、ドイツ精神を宣傳するためには或種の特權若くは覇權を持ちえてゐたのであります。蓋しドイツに於てはドイツ國民の利益となつてゐる點は、購讀者にも精神的に有益なものであると見られるやうに編纂して科學の發展を紹介してゐるからであります。

大戰以後アングロ・サクソン人はドイツ科學の貢納者となるべきではないと決議し、從來ドイツが獨占してをつた文獻をドイツ科學界が刊行してをれば、同時にイギリス科學界でも同じ文獻を英語で刊行することとしたのであります。

イギリス側と歩調を一にしてフランスの學者もフランス科學協會聯合會を組織してフランス國内でその事業に關する同様の文獻を刊行する決議をし、これをもつてラテン系及びスラヴ系の需要者に呼び掛け、かくて科學界を三部門、卽ちドイツ部、アングロ・サクソン部及びフランス・ラテン・スラヴ部に分ち、最後のフランス・ラテン・スラヴ部はフランスの手に於て刊行せんとしてゐるのであります。（賛成！　賛成！）

けれども、かくの如き種類の刊行は到底刊行上の收入のみで支持しうるものではなく、補助を受けねばならぬものであることを承知してをらねばなりませぬ。ドイツに於ては非常に多額の補助を受けてをり、アングロ・サクソン系に於ても同様であります。世人はフランスに於てもその處置に出でんことを期待してをります。もしフランスがその處置に出ることができなければ、フランスの科學上の得意先は直にドイツ最負の慣習に振り向いて仕舞ふか、然らざればイギリス流の科學の方向に轉向し、その刊行物を取り入れることとなつて仕舞ひませう。（その通り、その通り）

事態かくの如くでありますから、私は必要な措置を講ぜられんことを要求するのであります。（賛成）　然らば如何になすべきでありませう？　私は委員長竝に大臣に於て吾々の提案を御支持し下さいまして御處置できない理由はないと思ひまして敢てお願ひ申上げる次第であります。

註、モーリス・バレス氏の要求せる五十萬フランの增額はその後大藏省に於て二十萬フランの增額を認め議會も遂に承認したのであつたが、フランスが文獻刊行に對し豫算を計上するに至つたのは、これが抑々の嚆矢である。

第三章　フランス知識界の緊急を訴へつつある要求

科學上の文獻のために何時までも敗北者となつてゐるべきではない、
セダンの敗戰の舞臺は過去のことに屬してゐる。

（一九二一年二月二十一日の議會演說）

モリース・バレス議員……私は『フランス語科學文獻目錄の刊行』なる重要問題に關して議會の注意を喚起し政府當局の有效なる活動に出でられんことを望んでをります。

この問題は目下討議してゐる條項中には確然と觸れてゐないのでありますけれども、議會は私のこの問題に立ち入るをお許し下されんことを希ふものであります。從前私は缺席してをりましたが、缺席の理由はかのアルザスの大愛國者たるピエール・ブッシエー博士が逝去せられましたのでストラスブルグの葬儀に參列したためであります。實際この愛國者は全國民から敬慕された方でありましてフランスに貢獻した大功績は後世にも傳へらるべきものであります。（拍手）かくも議會から拍手を受けますことはピエール・ブッシエー氏の偉大なる品性と業績とに對する賞讚の憑證であると存じます。

さて、大戰前、ドイツ人は全世界に於て實際上知的社會の支配權を確保してをりましたが、これには總ての實驗室や總ての研究者に供給してをつた科學上の文獻が大なる助力となつてをるのであります。ドイツでは全世界の諸國の實驗室で研究してゐる事業やそこで遂行せられた業績等に關する報告書を刊行頒布してゐたのであります。

學者はその同僚が從事してゐる事業や、その遂行した業績を知つてゐなかつたならば、到底活動しえぬものであることは一目瞭然でありまして、ドイツ人は極めて整頓した秩序的の刊行物をもつて規則正しく學者を教育することに努めてゐたのであります。

極めて整頓してはをりましたが、しかし不公平のものたるを免かれませんでした。ドイツ人は報告書を準獨占的のものとしてをりましたので、自國の學者が擧げた業績はこれに法外な評價を與へ、外國人殊にフランス人の業績には不當な低評を與へてゐる如き濫用をしてゐたのであります。故にもしこれをそのままに放任して置いたならば世界はフランスの科學的天才が遂行した重要な發案をも無視するに至るは必然であります。

その結果は諸君の御存知の通り、ドイツ人のなし遂げた事柄は著しくよく知つてゐるけれども、フランス人の研究や成功した事柄は多くは知らないでゐる有樣でありまして、世界諸國の教師の多

くもまた生徒の多數も、フランスの實驗室やフランスの教育やフランスの高級な圖書に對して當然拂はねばならぬ重要性を極めて輕く取扱つてゐる狀態でありました。

大戰後フランスの科學協會は、科學の大類別に從ひ諸種の聯合會を組織して結合することとなりまして、これらの團體がフランスの知識界に於て最も緊急的に如何なるものを要求してゐるかを調査しましたとき、共に一致して稱へたところは『世界各國の研究者に對し曩にドイツ語で世界中に獨占的に文獻によつて供給せられてゐたと同じ方法で、フランス語による圖書を蒐集して供給することが必要である』といふことでありました。でありますから、この事業は急いで敢行せねばならぬと思ひます。しからざれば當然の結果として聯合國も中立國もまたフランス自身の學者も、ドイツの文獻の周圍を取り卷くこととなつて仕舞ひませう。

昨年のことでありましたが、私はこの問題について議會で意見を述べる光榮をえましたが、その時フランスの權威ある學者達は、これらの文獻を蒐集する設備を開設するには巨額を要すると思ふ人もあるかも知れませぬが、二百五十一萬七千三百フランの金額を必要とすることを述べてゐるのであります。これらの學者は元來精神的の性格の主でありまた規律正しい精確性を持つてゐますので、必需品を準備するに必要な金額以上に誇張するが如き習慣を持つてゐないことは、諸君のよく御存知の筈であります。從つて要求してゐるこの金額は實際彼等が必要としてゐる金額に相違ないのであります。けれどもこれらの人々も財政難を知つてをり、またこれに敬意をも拂つてをりますので、先づ第一に一九二〇年度に於ては五十萬フランをもつて滿足するやう計畫を立て直してゐるのであります。

議會はこれに對し二十萬フランを承認したのでありまして一九二〇年度の豫算にもこの金額を計上してゐるのであります（海外に於けるフランスの大學及び科學の進出に對する費用として）。今日、私は最も當然と思はれる要求を更に提出してゐるのであります。卽ちフランスの天才に必須の器具を與へよといふことであります。本年度の豫算に二十萬フランとなせるものを更に五十萬フランに增額することが必要であると思つてゐるのであります。この金額をもつてしても科學者達にとつては原始的の課程すら實現せしめることが困難でありませう。けれどもこれによつて第三者の眼には著しく努力的と見える效果を擧げしめることとなり、また學者同胞間には最も有效な結果を與へることとなると思ひます。

私共の希望を排除せぬやうお願ひ致したいのであります。これに對しては必ずやフランスの光榮と名譽とが伴つて來る利益が存してをります。もし諸君がこの導火線的の事業を拋棄して仕舞ふこととなれば、憫むべき失敗に終らざるをえないのであります。學術研究の事業は全世界に於て復興せられることとなりましたが、研究者は文獻なくしてはすごすことが出來ないのであります。ドイ

ッ人は既にこれを實行し、アングロ・サクソン人は大戰以來開始してをります。しかるにフランス人のみがこれをなさずに拋棄しておくことは、フランス語、イタリア語、スペイン語及びポルトガル語等を用ゐてフランスと提携せんことを欲し、且つこの科學的施設に干與せんと望んでゐる幾多の學者をして、ドイツの科學若くはアングロ・サクソンの科學に接近せしめることとなるのであります。

私は議會に於ける議員各位が悉くよくこの悲壯な實狀を諒承してをられ、我が國の榮譽たり我が國の繁榮を招來する人々たる學者達の希望を聽き容れ善處せらるべきであると確信してをります。大藏大臣も文部大臣もよく事情を御諒解でありますから、私は兩大臣が如何なる方法をもつてこれらの學者に對し、なほまたフランス科學に對してこれに滿足を與へて下さるお考であるかをお訊ねし致したいのであります。

註、この三十萬フランの增額要求案は遂に議會の承認を得るに至つた。

第四章　天才的學者の出現を容易ならしむる方法如何

（一九二一年十二月十日議會演說）

余は茲に一の重大事、卽ち我が國に於ける最も高尙にして最も熱烈なる精神生活を創造せんがための最良の方法を語らんとす。

モーリス・バレス氏……私はできるだけ速に討議を終了せんとする議會の希望を理解し且つこれに同感を表する者であります。それ故、今夕お話申上げますことをお引受しましたのはこの精神に合致するものであると信ずる次第であります。（話せ！　話せ！）私はできうる限り簡單に、またできるだけ具體的且つ明瞭に卑見を申述べるに止めたいと存じます。

もし私にして議會が既にこれに對して深甚なる同感を表明致してをりますところの重大問題について只今卑見を開陳致しまする信念を缺きますならば、敢て茲に發言するの要を見ないわけであります。平和克復の當初以來、議會はフランス國家の知的再建に惠念し來つたのでありますが、先づ教育の問題と科學探究の問題とを區別せんと欲するのであります。卽ち吾々は新時代の青年に既成

の科學を傳達すると同時に科學の創造に助力するの最大重要事たることを認識せしめんとするのであります。

既得の科學を他に傳へるといふことと科學に何物かを寄與するといふこととは、屢々人に混同せられるところの二つの別の事柄なのであります。教育と研究、教授と實驗とは混同してはならぬのであります。科學をしてこれが發達を促すためにはフランス國内に於て未だ曾て充分に供給されなかつたもの、しかもそれらのものは諸外國では豐富に供給せられてゐたもの、卽ち事業上の設備と人的物的の施設とを充分にすることが必要であります。（その通り！　その通り！）

フランスの實驗室の慘狀は諸君と共にこれが救濟策を講ぜねばならぬのでありますから、更に繰り返してそのことを申上げんとするのであります。本問題の如きは教育上の問題とは全然別個のものでありますけれども、その費用は文部省の豫算中に計上されてをりますが、實は他の諸省の豫算中にも計上さるべきものでありまして、さやうな實質のものであることが、この問題の重要性を有する實證ともなつてをるのであります。

ティッセルラン及びウエリー兩氏の農業に關する報告書を援用して見ますが、大戰前佛獨兩國に於て農業科學研究上の施設に關しこれに計上せられた豫算はフランスに於ては百五十萬フランでありましたが、ドイツに於ては一千萬マークでありました。佛獨兩國の一ヘクターに於ける小麥の生産高は三十年以前までは殆んど同量でありました。それでもしフランスの生産高がドイツに於けると同一比率で進んで行つたとしますれば、フランス國内の土地は遙かに肥沃でありますからフランスの收穫高は大戰前に於ては十億萬フラン以上に達してゐる筈であります。

ジョス大佐……いや、數十億萬フランではないでせうか。

モーリス・バレス氏……私はティッセルラン及びウエリー兩氏の擧げてゐる數字を申上げてゐるのです。工業に關するものに於てはその實例を述べる必要もないことでありまして、各種の工業に於て科學的研究に貢獻すればこれに對し報酬の與へらるべきことは既に世人の熟知せるところであります。大戰中四ケ年間の悲劇的教訓は私共の心底に徹底してゐる筈であります。ドイツの實驗室は超級的に機構を整へてをりましたので、その化學が如何に進出してゐたかは申上げるまでもないことで、これが如何に敵國側に顯著な貢獻をしてゐたかはこれまた既に世人の知るところでありますが、これに反し、フランスの物理學者、化學者、生物學者はその天才と愛國心との力のお蔭で應急の處置を講じ冒險的の努力によりまして漸くフランスの國威を保ちフランスの勝利をえさせるに至つたのであります。

フランス軍隊は法規を改正することとなりましたがこれによりましても指導的精神は實驗室に於て研究せられたるものを根據とせねばならぬといふことが窺はれるのであります。來るべき戰爭—

―いえ、『來るべき』なる文字は避けませう――寧ろ今後の戰爭と申した方がよいでせうが、もし今後戰爭が起ることありとすれば、その勝敗は一に實驗室並に工業上の努力如何によつて決定せられるものであるといふことができるのであります。

次に外交關係に及ぼす影響のことについてでありますが、フランスの國威を全世界に發揚するためにはフランス知識の光輝ある高級文化と、これをもつて外國學徒をフランスに引き寄せることが肝要でありまして、これがためにはこれらの學徒を教室及び實驗室に入れて優遇することとすれば、巓ては自國の要所に於てフランスの科學精神を移植するに到ることは明らかではありますまいか。（拍手）

けれども私は實驗室のためにせんとして實驗室の必要である動機やその創始について縷々主張せんとするのではありません。科學研究のために犧牲を拂はねばならぬ理由は最早や明瞭でありますから、蛇足を加へないで直ちに結論に及ぶことと致しませう。

問題は多岐に亘つてはをりません。議會は先きに科學文獻刊行のため二十萬フランを豫算に計上してをります。全世界の學者は平常ドイツの文獻によつて實驗室の事業に關し教示されてゐたのでありました。けれども非常に不便の多いことでありまして、フランスにとつては戰勝後に於てもなほ知的服從の意味を持つやの如く思はれたのでありました。ドイツの特權を依然として持續せしむべきでありませうか。フランスの學者は一九二〇年度の豫算に於て二十萬フランの補助金をうることとなりましたが、この金額は必要とする額を距たること甚だ遠いのでありますけれども科學界には最も喜ばしい效果を産んでをります。卽ち科學研究に關する會計に第三部を設けましてフランス學界の事業を紹介する記念施設を開始し、各種の學術學會に對しても等しく奬勵を與へることとなりました結果、死に瀕してゐた學會は此處に復活することとなつたのであります。（その通り、その通り）

私共は今日更に努力を拂はれんことを要求してをるのであります。分析的文獻の刊行に關し特別豫算として三十萬フランの增額を要求せることは研究者をして迅速且つ便宜なる情報をえさせるためだけでなく、また外國の得意先、殊にラテン系及びスラヴ系の得意先たる學者をしてフランスの刊行物によつてフランス側に引き寄せることができるためには必要缺く可からざるものであります。――たとへ英獨の刊行物と同等のものでないとしても、少くとも日常世界諸國に於て行はれつつある科學的事業の骨子だけでも取り纏めることが必要だからであります。

議會はその外私共が極力慘狀を訴へましたので、コレーグ・ド・フランスの實驗室に對し豫算を承認しました。最も重要な實驗室の一たるムウロウ教授の化學實驗室は復興せらるることとなりましたが、これに次いで更に個人的の發意が現はれて來、エドモン・ド・ロスチヤイルド氏は主とし

て物理化學の領域に屬する科學研究の發達を圖るために一千萬フランの寄附を提供せられたのであります。また世人のうちには研究に專念せる青年學徒に對し補助を與へられる方も現はれて來るでありませうから、十年も經てば優良な研究者も數十倍の增加を見るに到るべきは豫想するに難くないのであります。

總べてこれらのことは有益なことでありますが、些細なことであります。

私は演說を簡單に切り上げ、直に難問題とされてゐることについて申上げますが、この問題は諸君にも定めて厄介な問題であり、また三年以前からこの問題を考究してゐた私にも厄介な問題となつてをりますもので、敢て爰にこれを提言せねばならぬこととなつたのであります。私共は科學の決算表卽ち科學の需要と科學の資本との決算表とを作ることが必要であります。特殊の研究をなさんとする場合に國家に對し補助金の若干を要求し、これを最も力强く主張してゐるものの間に分配することとなつてをりますが、他方にはそれよりももつと有益でこれに耳を傾けねばならぬ科學上の必要のものが現存してゐるにも拘らず、口を開いて敢て要求することをしないために補助金の分配に與かりえないもののあるのは遺憾な制度といはざるをえません。

曩にタッシー及びレーリー兩氏は共著で『フランスに於ける知的事業の資源』なる書籍を出版してをりますが、その著書中に書いてある有益な點は——科學研究、實驗室及び補助金のことでありまして、これだけでは充分とはいへませんが、しかしその表題を見ただけでもかなり有益であります。もし國家や公設若くは私設の研究機關で科學研究を有利にするには如何なる方法を取るべきかを知らんと欲するならば、これに對してしなければならぬ措置を知らしむるに足る導火線となりうるものであります。

フランスの科學研究に投じてゐる資金は恐らく世人が想像してゐるよりも多額でありませうが、この資金の分配方法が誤つてをり關係者自身もこれに氣がつかずにゐるのであります。實驗室中には徒らに重複した研究用途に當てられてゐるもののあることも間々見受けるのであります。難局に處するため暗中模索徒に各方面に彷徨してゐる有樣でありますが、諸君！　私共はまさに統制ある計畫を必要としてゐるのであります。このことについては何人も御異議のないことと思はれますが、しからばこの統制計畫をうるためになんらかの施設をしたところがあるでありませうか。

教育調査委員會では調査を開始しましたとのことで、私共も同僚と種々意見を交換し、私はまたガストン・デシヤン氏やヴィアラ氏等と話し合ひましたが、該委員會では教育に關する重要問題のみを拾ひ集めつつあるとのことでありまして、この委員會では私共の主張してゐる要求に役立ちえないやうであります。

レミイール氏……いや、そんなことも調査するのではありますまいか？

天才的學者の出現を容易ならしむる方法如何

ガストン・デシヤン氏 …… きつとやると思ひますが。

モーリス・バレス氏 …… やるかも知れますまいが、しかしもつと熱心にもつと積極的にやつて貰ひたいもので、私は事態を迅速に進捗せしめんことを望みます。何だか痲痺してゐるのではないかと思はれる狀態でありますが、これも決して委員會若くは委員長の罪ではありません。然しこれは第一位に置くべき國家的必要の問題であり、しかもフランス知識界の再建に關する緊急問題たることを閑却してはならぬと思ひます。

文相閣下、私は衷心より謝意を表するのでありますが、閣下は昨日諸大學の學長を招集せられ、その管内にある實驗室の要求してゐるところを知り且つ重複して使用してゐるものを知らんがために調査會を開かれたと承つてをり、その調査の結果は明年一月二十日までに報告せられることとなつてゐるとのことでありますが、それはかなり悠長なことであると思つてゐるのです。

文部大臣 …… 通牒は漸く昨夕發送せられてをるのです。

モーリス・バレス氏 …… あゝ、そうですか、それでは一月二十日までに回答を要すとすれば學長もなるべく迅速に回答を發せねばならぬと思ひます。然し私は單に學長に對してのみ意見を徴すべきものでないと大臣閣下に申上げたいのです。フランス科學協會聯合會とか國民科學研究委員會とかも科學の決算表の制定には協力せしむべきものであり、またフランスの科學軍の實狀を知りこれと協力せしめ、これが充實を圖らしむべきであると思ひます。

次に有力な人格者、例へばデュルイの如き人物の出現を見ることも、リアールの如き人物の出現を見ることが必要であります。蓋し總ての委員會をして立派に會合の目的を達成せしめ總てをして協力の實を擧げしむるには、要するに結論を與へ實行に出でしむることであるから、これがためには構成的指導精神を必要としてゐるからであります。（拍手）

私共は官界及び政界を見渡しまして、首班者たるの思想、管絃樂團長たるの思想、創設者たるの思想、統制的の精神をもつて該社會を創設するに足るの思想を有する人物は常に寥々として皆無の狀態たるを窺ふのであります。（拍手）

私は斷言します——私は責任をもつて申しますが、よく御熟考を願ひたいことであります。——私共が文部省の豫算を研究して見ますと、その編成はちりちりばらばらになつてをり、統制的とか構成的とかの見解をもつてする態樣を具へてゐないのを見て甚だ遺憾に思つてをります。從つてその事業の方法も唯々官憲の力で行ふといふ以外になんら知りうるところがないのでありまして、フランスの科學界は美しい發芽期に際してゐるにも拘らず枯木累々たるの觀を感ぜしめざるをえないのであります。毎年この事業には二十萬フランを要し、かの事業には五十萬フランを要する等と口を酢ぱくしていひ續けねばならぬことは到底耐へうるところではありません。從つて統制的な計畫

を建てることが必要でありますが、これと同時に判然と區劃を定めて地均らしをし豫算の緩和を圖ることを考量せねばならぬのであります。

我々が常に議會や寄附者に對して要求してゐる如くまた私が常に主張してゐる如く、ソルボンヌ大學の物理化學の實驗室の建設費に二百萬フラン、コレーグ・ド・フランスのアベ・ルウスローの記念のために發音學講座の新設費二十萬フラン、科學文獻刊行費三十萬フランといふが如くに事業別に要求せねばならぬのは煩はしきことであります。

それはそれでよいとしましても、キュリー夫人及びジヤン・ペラン氏の如き圖書蒐集家は偉大な事業家でありますが、總べて統制ある計畫によつてをります。しかるに世人はこの『統制』を等閑に附してをりまして、これがために苦悶せる狀態で走り廻つてをるのが常であります。大戰中フランスが科學的天才を遇したのはこんな方法ではなかつたのでありまして、事業に對しては國家の計畫課程が設けられてゐたのであります。『かくかくの問題はこれを統制せなければならない』と唱へてゐたものは政府自身か若くはその關係團體でありまして、これに對して吾々は『そうです、統制せねばなりませぬ』と答へてをりました。そこで學者も豐富な資金の援助をえてこれに應答し、『それを造りませう、はい、それを造り上げました』といふ有樣で、フランスは大戰に於て勝利者となつたのであります。しからば平時に於て勝利者たらんと欲するには如何になすべきでありませう？（拍手）

吾々は平時に於ても常に緊急なる問題に逢着するものであります。今やヴィアラ氏並に教育調査委員會は緊急問題に接して熟考することとなつてをり、議會及び政府に對しても大努力を拂はれんことを要求してをります。私共もこの問題が議會に提出せられた時には、及ぶ限り努力して支持する積りで期待してをりまして、その提出の遲れないことを望んでをります。

けれども、私は只今からこの問題に關し注意を喚起しておきますが、政府はこれに對して犧牲を拂ふことが正當のことと思はれるのであります。特に申上げておきたい一つの意見は、私共の提案がドイツに對し反響を及ぼすものであることであります。この事業はドイツに於ては既に行はれてゐたものでありますけれども、我がフランスに於ては漸くその緒を見んとするにすぎないのであります。

ドイツに於ては實驗室に援助を與へてをるものは工業界それ自身であります。學者は集團をなし互に協力してをりまして、これらの學者の研究を直接に利用してゐるものは工業界であります。ドイツの科學的實驗室のためにドイツ工業界の貢獻せる實狀を述べたいのでありますけれども、時間が許さないのを遺憾に思つてをります。

國家の努力することが必要であります。吾々も亦輿論に訴へると共に英、米、獨等に於てなしつ

つゐる如く實驗室を改善すれば直接その利益を受けるものは工業家であるから、その工業家をしてこれに干與せしむるやう最も有力なる方法を講ずることが必要であります。（拍手）

文部大臣……そのことは私も努めてやつてをります。――貴下がこの事業に關して輿論を喚起するために盡されてゐる努力を思ひ浮べ、序に爰に申上げておきますが――私は地方へ出掛けて演說でもする機會があつたときには何時でも缺かさずこのことに言及してをるのであります。幸にもかかる機會が屢々與へられたことは神樣もよく知り賜ふところであります。……

委員長エリオ氏……閣下がそのお話をされた都市は諸所でありましたねー。

ルミール氏……北フランス地方の諸商業會議所では既にこの事業に着手してをります。

モーリス・バレス氏……全くお說の通りで、かくの如く民衆の好意がこれに向つてゐるのは賞嘆すべきことで、パリ近郊の通俗會議等に於てもこの問題に觸れたときは既に世人は一般にこれを諒解してをり、殊に科學的事業の創設には努力すべきものであるとの好意が不思議なほど表明せられてゐるので非常に感動しつつよき資料をえてゐるのであります。（拍手）

文相閣下！　閣下が科學研究に協力せしめやうとお活躍せられてゐるのには滿腔の敬意を表するものであります。閣下の前任者たるオノラ氏は曩に非常に有益な發議をされたことがありますが、それは公證人會の席上でなされたことで、フランス學士院に對するのみならず研究所に對しても極

めて些細な不用とも思はれる如き制限を附して『賞』を授けることに決定したといふことでありますが――私はこれと同樣の問題を主張せんとするものではありません、爰には私の思つてゐることを卒直に申上げさせて戴きたいのです。（結構、結構）

私としてはかくの如き未だ效果を發生してゐない民衆の好意を講座や實驗室や若くは高級文化の方面に振り向けることを願つてをるのであります。けれども好意はその自然の現はれの狀態に任して置くべきでありまして、これを國家の財源に振り向けたりまた一般會計の資源に投げ込んだりすべきではありません。何人かが研究所の會計中に授賞の資金を寄附した場合にはその賞には寄附者の名前と一定の條件が附せらるべきものでありまして、賞金はこれに該當する團體や大學の學徒や若くは研究機關やに對し、國民の需要に適應するやう使用すべき條件を附して授與することが必要でありまして、決して國家に對して寄附すべきものではなく、また寄附をかくするやう强制すべきものでもありません。私は試みに爰にこんな意味の條件を定めて見たいと思ひ、各位の御贊成をえたいと思つてをります。

ルミール氏……專門學校及び中等學校に基金を設定する權利を與へることとすれば、直に賞に充當すべき金額を募りうるではありますまいか。

モーリス・バレス氏……私は各位の御贊同を得たいと思つてゐる一個の考案を申上げたいと思

天才的學者の出現を容易ならしむる方法如何

つてをります。けれども恐らく各位は怪しからぬことと思はれるかも知れませんが……（反對、反對……あんまり驚かしちやいけませんよ、と呼ぶ者あり）

パストウル氏がビールの醱酵素に關する研究を行つてゐましたとき、或工業家から專賣權をえたいとの申込を受けたのでありました。パストウル氏は最初自分の感想を述べないで一老友にその話を持ち掛け意見を徵しました時、老友は慄きながら兩手を高く揚げて申しました、『君は科學を賣らんとするのか』と。パストウル氏はこれに答へて、『嗚呼、それでは私等は同意見だなー、僕も御免蒙つたよ！』と申しました。

諸君はそれは當然であると仰しやるでせう。しかし特に熟考することが必要であります。フランスの如く名譽の觀念のみを與へてドイツの碩學の如く優遇せぬことこそ怪しからぬことであります。學者が科學を賣ることの如きも亦怪しからぬことであります。學者にはその必要なものは供給せねばならぬのであります。私はパストウル氏の如き人を求めんとしてゐるのでもなければ、また科學を開拓して富を造らんとする學者を要求してゐるのであります。

委員長……コッホはまさにパストウル氏と正反對に行動してゐるではありませんか。

モーリス・バレス氏……けれども實驗室では科學の利益のために科學を賣つてはいけないといふ理由が存在するでありませうか。また學者が個人的の利益のために科學的の業績を賣ることの惡い理由は何でありませう？（種々な動搖が窺はれた）これは單に序に申上げた一指示に過ぎないのでありますが。

けれども諸君は學者が資金をうることができないので四方八方に走り廻つてゐる現況を好まれるでありませうか。最も名聲ある學者は各方面から協力せんことを申し出でられ、若干の資金をえたときにはこれによつて無限の感激を覺え感謝の念をもつて更に努力せんと努めるものであります。

學者は上述せる如き現況でありますけれども、私は更により以上のことを申上げたいと希つてゐるものでありまして、金錢問題を離れ、更に學者に關し熟考せられんことであります。私は實驗室の自由及び自治のために主張してゐるのでありまして、私の唱ふる如き意味をもつて解決を求めんとしましても、決して學者の價値を減ずることはないと思ひます。

私はなるべく簡單に申上げますが、次は第三の問題でありまして今日まで吾々が調査して來た總てのことはいづれも研究事業の設備とこれに關する人物とに關係してゐることでありますけれども、これだけが單に科學を造り出すものではありません。他に『天職』なるものが必要であります。（その通り、その通り）

文部大臣……御意見の通りです。

モーリス・バレス氏……丁度三四日前のことですが私はパストウル研究所を訪ねました。ルウ

教授は私を案内してパストウルの墓地に連れて行かれましたが、パストウルの靈は王國に於ける建國者の墳墓の如く嚴然とこの廣大な建物の中央のしかも眞中に安らかに祭られてをるのであります。研究所の總ての建物はパストウルの偉大なる墳墓の上部に建てられてをるのであります。ルウ氏はこの偉人の生涯について自己の親炙せるところを物語られましたが、その話された言葉のうちで痛く私に感動を與へたことは、『故人が特に驚くほど保有せられてゐたものは不撓不屈の熱誠であります』との言葉であつたのであります。（拍手）

實際この『熱誠』が科學研究に於て成功を來せる秘訣であります。もし諸君がかくの如き行動に匹敵せる人物を擧げることができたならば、異常な設備を設けうるのは易々たることであります。何故ならかかる人物は優遇されないことのないのが常態であるからであります。從つて學者を他の職業と同樣に取扱つてゐる間は何時までも偉大な學者をえないのは當然であります。ナポレオンは『軍人には物質的の軍備ができた後は創造的直覺力卽ち天資の閃きが必要である』といつてをりますす。私はこの言葉を援用しましてパストウルに對してルウ教授のいはれた『熱誠』こそが卽ち天資であるといはんとするものであります。

天才は吾々の力で造り出すことができませうか？　いえ、できません。けれどもこの天資を容易に出現せしめうる環境を造ることはできるのであります。これが卽ち私が稱へんとしてゐるものに外ならないのでありまして、知的環境及び大啓發の環境を造ることは吾々の雙肩に懸つてゐるのであります。

少し古典的のことではありますが有名な一例を擧げて申しますれば、『ワイマールはゲーテの造つたものである』といふことであります。

委員長　……ワイマールがゲーテを造つたのですか、若くはゲーテがワイマールを造つたのですか。

モーリス・バレス氏　……ワイマールを造つたものはゲーテであります。

マルセル・プレーザン氏　……今日でもそういふことを期待することもできませう。

モーリス・バレス氏　……いえいえ。到底できません。私はなんら躊躇せずに否定するものであります。大偉人、大天才のみがその環境を造るものでありまして、その接觸によつて人々も事物の光輝を放たしめ、姿を變へしめうるものであります。私の申上げたい論據の骨子はここに在るのであります。

例へばここに最高な天才を有する人があり放射能に關する研究に獻身してゐるとしますれば、偉人はこれによつて益々特徵性を發揮するものでありまして、彼の周圍には人々が相集ることとなり、これらの人々は彼より異樣な力の啓發を受け繼ぐこととなるのであります。かくて許多の人々をこれに引き着けるばかりでなく、幾多の有能の人々をも造り出し、また社會一般を改善し、人類の水

準を向上せしめるものとなるのであります。（拍手）

フランスでも類似の事例を目撃してをります。例へばミストラルはプロヴアンスの知識界の雰圍氣を變更し彼の身邊に幾多の知名の人士を引き寄せロアール地方の同胞の生活様式を一般的に美化し向上せしめたのでありました。

私は私の最もよく知つてゐる事例を擧げたのです。けれどもなほリヨンにはオリエー教授の如き外科醫の大家もをられ、（拍手）モンペリエーにはクラッセーの如き碩學もをられるではありませんか。委員長エリオさん！　私は特に故人の內から事例を取つたのですが、ここで現存者の名前を擧げることは厄介なことがあるかも知れないからであります。

ルミール氏……リルに於けるカルメット氏の如きも同樣の人であります。（その通り、その通り）

モーリス・バレス氏……それでは、どうしたらよいのでせう。高級の知識界を豐沃ならしめる環境は如何にして造るべきでありませう？　學者に對する取扱には不平等を認めることが必要であります。フステル・ド・クーランジユとか、ストラスブルグのパストウルとかの如き人物を見出したときには、これに特殊の地位を與へその家庭生活に於てはできるだけの便宜を給し常例の如くパリに出て來られるやう仕向ける必要があります。

もしかかる學者が地方に於て凡庸の地位に置かれてゐの名聲を擧げえないやうであつたなら、國の名譽のためパリに出て來ることとなりませう。であるからこれらの學者がその地位を變へんと思ひ付くことのないやうにするには有力な物質的の待遇を與へることが必要でありまして、寧ろ地方の大學で永住せんことを希望し、終世そこで生活しそこを熱と光との中心とし、熱誠の焦點たらしめるやう仕向けることも必要なことであります。（拍手）

學者に對する待遇の向上を圖らねばなりませんが、これがために制限を設けてはなりません。また篤志家をして一定の講座を設置するため基金を提供することを認め、またこれによつて待遇の向上に資しうることを許すべきであります。

世人は思想的のことを好むとしても、一般的の思想悉くを好むものではなく、一定特殊の思想的のものを好むものであります。ですからもし或人で一講座の設置のために私に基金を寄せられたとしたならば、私は數學のことは知つてもをらず事情も諒解してをりませんので、數學講座を設置するの考へは持ちえないのでありまして、寧ろナンシーか、ストラスブルグか、コブレンツか若くはマイヤンスかに於て、モーゼル河若くはライン河に關する研究講座を設置することを選ぶでありませう。

ですから世人で特殊の研究事業に興味を持つものはこれに關する講座に寄與せられることが必要であります。もしこの講座に七萬五千フラン乃至十萬フランの維持費を提供することができれば、

その地方から本官たる重要な教授を傭聘することができ、その周圍に有要な人々を集らせ、またその跡を逐ふ候補者を得、或はその人以上の人物をもうることともなりませう。（拍手）

甚だ奇妙な現象ですが、パリでは高級な諸學校が難境に陷つてをります。恐らく學生は餘りに廣範圍に分散してゐるので、教師との間が餘りに距たりすぎてゐるからでありませう。けれども地方に於て碩學で慈惠の精神をもつてゐる尊敬すべき人格者をえた場合に、もしその學者が外科醫か若くは内科醫であつたときには、この學者に接近する青年はその天才の如何なるものたるかを窺ふことができ、またかかる學者に追踵して學びうるのみならず、親しく體軀骨肉の狀態までも知りうるまでに馴染みうるので大きな感激を受けるに至るのは明白なことでありまして、彼等の中には絶叫して『私も亦畫工たるにすぎない』と歎ずるものもありませう。蓋し畫工は凡ゆる高級な事物の本源を對照してこれを畫かんとするものであるからであります。（拍手）

しかし實驗室を供給したばかりでは充分ではありません。或國には驚くべき立派な實驗室を備へてはゐるが、なんら偉業をなし遂げてゐないものもあります。

また學者であつても、その學者が官界若は工業界に入れば科學界に於けるよりも遙かにより以上の待遇を受けうることを喜んでゐるやうな人であつては充分ではありません。待遇を計算して科學に奉仕せんとする如き心掛けのものは『天職』を持ちえないものといふべきであります。學者は科學に對して熱情を有し已むに已まれぬ活躍的の精神によつて從事することが必要なことであります。（拍手）

この熱情は私共の充分に諒解しえない方法で、自然的に產まれるものであります。けれどもこの熱情を產ましめる方法としてこれに適する環境を準備することはできるものであります。そしてこの環境を造るには從來の平等の待遇を與へ、なるべく中庸に出でんとしてゐる如き區々たる觀念はこれを破棄すると共に、講座や實驗室やで模範的の人物、典型的の學者、若くは優越せる人物が所謂天才的の事業たる放射能の研究に獻身してをるに對し、常に不備であるとして歎じてゐた種々な缺陷を補正することができますれば、これに寄與しうるものと思はれるのであります。

フランスの前途は懸つてフランス人の頭腦の使用如何に在るのであります。この頭腦の使用は就中最も有要なものでありますけれども、今日に至るまで高尚な啓發的事業のために、充分に使用したことはなかつたのであります。一國の科學的並に精神的の優越性は一に懸つて優秀な學者の雙肩に在るのであります。高尚な知的事業に資すればこれによつて國家に對し最大な一事業を貢獻せしめうるのでありまして、軍隊の擧げえた勝利に次ぐ大貢獻を期待しうべきであります。（拍手喝采）

（この演說の後バレスは自席に着いたが同僚より幾多の讃辭を受けた）

第五章　科學研究援助委員會

（一九二一年十二月二十四日の談話）

バレス氏は左の聲明をなしてゐる。

フランスは大戰中に私共が保有してをつたと同樣の熱誠潑溂たる精神を擴充せしめねばならぬのであります。一九一四年乃至一九一八年に於てフランスの學者はフランスを救濟することができたのであります。蓋しその原因は『金は幾何でも遠慮なくお使ひなさい。物資も人間も自由にお使ひなさい。晝夜兼行で働いて下さい。かくかくの結果を擧げて下さい。それができなかつたら吾々は滅亡するほかないのです』といつたがためであります。そこで學者は研究を續けそして學者は發明をすることができたのであります。

しかるに今日は如何ですか。平和が克復せられたので、國民は惰眠を貪つてゐるのでありませうか。否々、國民一般は實驗室や高尚な啓發事業を等閑にしてもよいと思つてゐるのでありませうか。

決して然るべきではありません。今日ほど働かなければならぬ時機はないのであります。議會も輿論も一致して明らかにこれを表明してをります。諸君もそれを希望せられますか。

私の希望してゐるのは勿論でありますが私の思つてゐることは希望以上のものでありまして、現實的でなければならないといふのであります。議會や輿論がこれ以上決定的の考へを持つてゐる場合は到底想像するをえないほどであります。國民中には、科學及び高尚な啓發事業のために輿ふる限りのものを給與せねばならぬと熱心に主張してゐる人がありまして、その數こそ少いがその熱と力とは全國を風靡してゐるのであります。

然らば資金は何處より出さるべきでありませう？　この問題こそ嚴密に考慮せねばならぬ好個の問題であります。私の見解によればこれに關する最良の方法は大學と並行してその名稱の如何はこれを問ひませんが、フランスの知識界の代表者を網羅する團體で、例へば高級文化同僚協會とか實驗室同僚協會とかの如きものを設置することであります。かくの如き協會が講座及び實驗室に對して銀行業者の役目を果すものとし、この協會に於て基金を蒐集し基金は政府の監督の下に使用することができるやうにするのは一方法ではありますまいか。それでもよければ、またストラスブルグ大學同僚協會若くはヴエルサイユ同僚協會の如きものとなすべきであります。例へばルーヴル同僚協會の如きものでもよいと思ひます。ともかくもありの

ままの狀態を辿ることが必要でありませう。世人は多く自己の企てる慈惠事業には自分の名前を冠することを好んでをり、また後裔者のために寄與することを好んでをりまして、フランスの學士院に幾多の賞を出してゐる寄附者の如きも多くはこの類であります。でありますから實驗室の繁榮に直接多大の關係を有してゐるもの——私はこれは工業家に外ならないといふのでありますが——これらの人々の注意を喚起したいのであります。アメリカ及びドイツでは工業家は工業界並に實驗室に對して巨額の寄附金を提供してをりますが、その對償として關係工場には幾多の青年學徒が働きうることとなり、そこで或種の新發明をすることができ、或は製造方法を全然改變せしめて生産を增加せしめることともなつてゐるのであります。

最後に申しますが、實驗室で擧げえた或種の業績の利益を科學同僚協會に寄與することとしてはよくないことでありませうか。またかかる協會が實驗室で發明せられたものをもつて特許權を取得するやうにせしめることもよくないことでありませうか。またパストウル研究所の如くその或種の生産品を賣却することはよくないことでありませうか。私はなんら差支へないことと思つてをりますが。

要するに科學の再興を圖るには多く政府に信賴することができないと思ふのであります。

私は勿論我が祖國の頭腦たり中樞たる政府を信賴してはをりますけれども、また政府はこれを充實せしめるために必要なものであると感じてゐるものであります。寄附者は政府に金を提供することを好みません、それは、政府が用途を間違へてゐることがあるからです。それは政府はなすべき仕事が多きにすぎて餘暇が少く熟考することができないためであり、また諮問せらるることが多過ぎるためでもありませう。

實驗室若くは科學研究機關に關する會計を新設して寄附の金品を授受しうる權限を與へ自治權を有し、政府の監督の下に科學協會竝に工業界及び實業界の當業者中より選出せられた理事者によつて全然獨立體として管理せしめんとする如き政府案に對しては、同意を表しうるものと思つてをります。

次はその結果、直に如何なるものをえんと期待してをるかの問題でありますが、現在學者が必要であると稱へてゐるところは工業竝に農業、戰時工業及び航空業等の問題で國家が解決せんと欲してゐる問題について、これに對する機構を如何にすべきか、またこれに關し如何なるものを必要とするかといふことであります。けれども戰時に於ける如く平時に於て事業を統制的に遂行じえないといふ如き主張は到底認容を許さないのであります。

フランスの繁榮に關係をもつてゐる問題はそれぞれ技術的の領域から考察してその解決策を講ずることが必要であります。每年各省に於て國家の利益に關する問題で研究を要する種々な問題が堆

積してをりますが、これらの諸問題は速かに解決しうる適任者の手にそれぞれ手交することが必要であります。科學的思想を變更し若くは人類の福祉の條件に改善を加ふるに到らしめた凡ゆる大發見の端緒は、常に實驗室に於ける事業が起源をなしてゐることを閑却すべきではありません。

故に私共はフランスの知的創造事業に對し緊急援助を與へることに努力せねばならぬのです。かくすればフランスの經濟が如何に發展するに至つたかを窺はしめ、また世界に於てフランスの光輝を如何に發揚せしむるに至つたかを窺はしめうると思ふのであります。世人は科學教育の事業にの み力を注ぐことの慣習が餘りに深く染み込んでをり、科學の創造に對しては興味を持たない者が多いのであります。マタン紙が單に既成科學のみならず更に新しい創造科學のために一事業部を設置するに至つたのは、美はしき事業といはざるをえないのであります。

第六章　政府に愬ふ

科學研究が國家再建の礎石たることを充分に認識して置くことが必要であるとの趣旨から述べて居るものである。

（一九二二年十二月七日の議會演說）

議長……ピエール・ヴィアラ並にモーリス・バレスの兩氏は豫算書第二十一章に掲ぐる二百十萬一千五百フランの金額を增額して九百二十九萬九千フランとなさんとする修正案を提出せられてをります。

モーリス・バレス氏……議會は過去四年間に亘り絕えず文部省所管の豫算の討議に際し好意を寄せられてをり、既に科學研究のために國內に於ける篤志家の動員すら行はんとする動議が議題の一つともなつてゐる位でありますから、計上せる豫算を削減するが如きはその時機でないことは勿論と思ひます。しかるに『政府は緊急必要なるものすらこれを認めることのできないのを遺憾とする、政府と協力して貰ひたい』といつて、なるべくこれを免かれやうとしてゐるのであります。フランスの現在の財政狀態に於て議會竝に政府當局に對し全部的の支出を要求するのは合理的のことと

ではありますまい。けれどもこれによつて擧げうる利益が確實性のものでありとすれば、これに對し私人をして犧牲を拂はしめるやう誘引しても差支へないと思はれるのであります。

さて、それかといつて私的犧牲も既に幾度かこれを拂はしめてをります！　それで大いな努力を拂つた計畫が企てられてをります。卽ちこれが訴願委員會（コミテーダッペル）なるものでありまして、同じくアッペルなる學者を理事長とし工業界、知識界の最も權威ある代表者の協調をもつて組織せられてをるのであります。『科學研究に對する援助』なる趣意書は輿論を基礎として蒐集したものからでき上つてをるのでありますが、既にこの訴へによつて寄附金を寄せられ、または遺產提供の申込みをなされた方もあります。從つて多くの財源をうるでありませう。けれどもそれかといつて官憲は全然無關心で手を拱ぬいてをるべきではありません。吾々が議會に對し要求してゐる如き努力は、既に他の世界の諸國に於ても自國の事業が生活難の窮狀によつて脅威を蒙つてゐるので、知識界によつて救濟をえやうと、我が國同樣努力をしてゐるのであります。

ドイツが科學研究の諸機關並に實驗室を改善して發達せしめんと如何に努力しつつあるかは、諸君の御存知の通りでありますが、これらはいづれもフランスに對抗せんとするためでありまして、今から二十日ほど前、卽ち十一月十六日のことですが、ドイツは一大努力を實際化してをります。卽ち研究學徒のために給費制度を設け學生救濟の方法を講じ、もつて研究施設と學者とのために犧牲を拂ふことを認容することとしたばかりでなく、財政委員會では更に知的勞働者の納稅負擔を輕減せんとする案を調査することとなつてゐるのであります。

爰で序に更に指摘しておきたいことは、ドイツでは國家が定めた課稅率には手を觸れることを欲しないものとなつてをりますのに、以上の如く知的勞働者に對し減稅せんとすることは果してこれを如何なる意味に解すべきでありませう。その意味は『知識界のために救濟方法を講ぜんとする限り課稅義務は嚴守せしめねばならぬが、國家に特別の行動を認めて國庫納稅を免除せしむることを得』としてあるのではありますまいか。

フランスはこれと反對でその意圖するところは極めて單純であります。吾々が祖國竝に文化のために貢獻したいと思つてゐることは人後に落つるものではありません。吾々は一方篤志家に對し努力を要求すると同時に他方には曩にも私が『官憲は全然無關心で手を拱ぬいでをるべきでない』と申しました如く、冷然たる態度で學者を失望させないやうにせねばならぬのであります。

然るに爰に煩悶の種子となる一事があります。私はそれを文部大臣のお耳に容れておきたいと思つてをります。外でもありません。もし私共が研究學徒のために用ゆべき資源の財產目錄表を入手することができ、學者の必要としてゐる需要項目の梗概を窺ふことができましたならば、實驗室に關する問題を解決する上に於て、お互に多大の便宜をうることとなるだらうと思ふのであります。

それによつて重複使用とか、無益に消費してゐる冗費とかも知ることができ、またもつと確實に一般的の協力を求める方法を知り、その結論をもつて調査を行ひ、總括的決算表を作りうることともなりませう。大臣閣下は私が敢て主張してゐるこの目錄表の重要性を充分よく諒知せられ、既に提示のお約束もされてをるのであります。委員長エリオ氏も報告書の中にこのことを詳細に掲げ私共と同樣に諸研究機關に充當してゐる經費を協力せしめる必要を主張してをられるのであります。

ともかくも現下の狀態では豫算の減額を求めらるべきではありません。何故でしよう。諸君は前年度に於てもこの經費は必要であると判定せられてをつたのでありますから、これを減額すればその判定を取消させることになるではありませんか。それに鑑みても當然承認すべきであります。況んや科學研究のために私的財團を創設せんとする美擧が着手せられてゐる今日に於て、しかも篤志家は政府そのものの事業に屬することに援助を與へ、これを支持せんとしてをる今日に於てをや、であります。どうか邁進して貰ひたいものです。篤志家は知識界と科學創造とのために救濟方法を講ぜんとしてをり、諸君もこれを欣幸としてをられることは私の諒承してゐるところでありますから、どうかこれらの人々を失望させないやうに努力せられんことを切望致すのであります。（中央及び右翼議席より旺んに拍手）

第七章　教育は教師に依る

（一九二二年十二月七日の議會演說）

エキスアン・プロヴァンス大學にローマ語の講座を開設せんとしジラール及びモルッシー兩議員より提出した修正案に關する討論。

モーリス・バレス議員……アウグスト・ジラール及びモルッシーの兩君がかくも緊急的に、しかもかくも合理的に開陳せられてゐる提言は、その御希望の點に於てもその理由の點に於ても、御同感であります。よつて私は更に事態を明瞭ならしめるためにこれを必要としてゐる理由、この美はしいローマ語の認識を必要としてゐるものは單にプロヴァンス地方のみでないといふことを申上げたいと思つてゐるのであります。

ローマ語の研究はラテンを地盤とし巨匠ミストラルを背景とした雰圍氣の中で追求して行けば、フランス人のみならずその他の研究學者にも有益なものであります。

殊に有要なことで意を注がねばならぬことは、最も直屬の關係を有する部局はこの事業に干與し、

立派に一般計畫を建てるため主力を盡さねばならぬことであります。このことは常に必要とされてゐることでありまして、決して耳新しいことではありませぬが、關係部局長は好例を示さねばならぬのであります。

なほ私はこの講座を最初に擔當すべき教師の何人であるかも略々諒知してをりますが、その人なれば立派な教師で眞に適才適所といふべきであります。要するに教育は教師如何によるからであります。（名言！名言！）

序に稍々脫線の傾きはありますが、私の思ひつきを一言しておきますが、『或講座は常例として永續せねばならぬもの』と考へてゐるのは悲しむべきことであります。實際は永續の要のないものがあります。思ふに或種の教育は一定の期間は有要なことであり、教育をなさしむるに適任者たる教師をえたために講座を設けることを必要とするやうな場合もありますけれども、ローマ語研究の講座を常設せねばならぬと思はしめる必要はないのであります。適任の人をえ、事態がこれに適合した場合にはその事業と教育とは一定期間を限り遂行せしむべきであります。けれども諸大學に於てもコレーグ・ド・フランスに於ても同様にこの教育を擴張して大動員を行ふ如きことは考ふべきではありません。講座は永久的に設置する必要が判然たらざる限り一定期間を限つて設置すべきであります。（拍手）

第八章　文化の親善は美しき一事業

（一九二二年十二月七日の議會演說）

モーリス・バレス議員……考量せねばならぬ一事業で、しかも共同的に努力するを要する一事實について、爰に一言することをお許し願ひたいのであります。爰に申上げる事實は實は逸話的のものではありますが、特殊の意義をもつてゐる一教訓たりうるものであります。

一九二〇年の八、九月頃のことでありますが、パリに最も古くから存在してゐる一つの重要な宗教團體は、中歐に在住する同派の宗教家數名の來訪を受けました。彼等のいふところは『我が派の僧侶にフランス式の教養を授けたいと思つてゐるのであるから、フランス國内でこれを受諾して戴きたい』とのことでありました。

このことは極めて重要な提案でまた重大な結果を持ち來らすべきもので、大いに有要な效果を擧げうるものと思はれる事柄であります。蓋し中歐に於て教育の要路に當つてをり、該國の國家的事業を擔任してゐる教育者からの提案であるからであります。

その要求の要點は何處に在つたのでありませう。なんら金錢的の問題でなかつたのは勿論であります。フランスで教育を受けたものが自國へ歸れば該國の國民のためにもフランスのためにも有益なこととなり、文化親善の美擧を果し、吾々の望んでゐるフランス の國威の發揚に資しうることとなるのであります。御承知の通り、これがためにフランス側はなんら負擔することもなければ、なんら費用を支出することも要しないのでありまして、却つてフランスの國威を輝かし最も確實性のある效果を擧げうるのであります。

然るに派遣學徒を旅館住ひをさせたりまた所々に分散せしめておくことはその本旨に副はないことで、宗教主義の家屋内に集團生活をなさしめることを求めてをつたのでありますが——こんなものはパリには現存してをりません。これは施設上の失態と思はれるのでありまして——彼等も驚くと同時にまた非常に遺憾なことだと思つてをり、私共も殘念至極に存じましたが、その要求は斷るほかなかつたのであります。それでその申込を何處へ持つて行きましたでしよう。何處でどうなつたでしよう？　實はドュッセルドルフ（ドイツの）へ移つてしまつたのです。

このことは外務大臣閣下のよく御承知のことです。

この問題はまだその後も續いてをります。本年になつてポルトガル、オランダ、カナダ、イギリス等の青年宗教家は前述と同樣の趣旨で出掛けては來たがフランス國内では到底目的を達しえないので、とうとうドイツに行つてしまいました。事態かくの如くでありますから、私は特にこの事實に諸君の御考量を願ひたいのです。諸君がお考へになつても誠に莫迦々々しいこととお思ひになられませう。諸君が遺憾に思つてをられる心持ちは私にもお察しすることができます。

私共は宣傳をするに專念してをり、これがためには世人の好意により種々苦心して貴重な金錢を捻出してをりますが、よい宣傳をするのは中々困難なことであります。小冊子とか、筋書とか、會議とかは宣傳には役立ちうるものではありますが、國家的でしかも職業的の中樞に於ける人々や、その人々の日常直接の行動を每日連續的に知らしめることはできません。

青年の法律學徒や醫師を我が國に集合せしめるのは幸なことではありますが、それよりも、只今お話してゐる如き青年宗教家が自分の祖國に歸つて宣傳して呉れることとなれば、フランスの感化を及ぼす上に於て確かにより以上に有益なこととなるでありませう。（贊成！　贊成！　の叫びは右翼中央及び左翼の諸席より聞ゆ）。

第九章　フランス文化に對する國家的努力

豫算書第三十六章に掲げる『學生に對し學資無償貸與の國家的資金を造るために政府の負擔金として五百萬フランを計上するの案』につきロッカン氏の提出せる修正案に關し述べたるもの。

（一九二二年十二月八日の議會演說）

モーリス・バレス議員（議席にて）……この資金は、私立の高等專門學校、カトリック派の大學、若くは國立大學に在籍せる總ての學生に貸與せられることは諒承致しました。私は私共の見解を判明に確立せしめて置かうと欲するため私の主張する論旨を爰に明瞭に申上げたいと思ふのであります。正當な御意見が述べられましたので、私も亦『篤志家をしてできるだけ多く出資をなさしめこれに對して政府も出資をなしこの事業を援助する』といふ趣旨と理由とについては衷心より共鳴してをるものであります。なほこの機構の主腦者としてパリの某大學の人格卓越せる一學長を擧げ、更に諸大學の部長をしてこれを援助せしめんとしてをられることも示されましたが、これも正

當のことと思つてをるのであります。

しかしもし私共が希望してゐる金額を募らんと欲しますに協力することが必要で、その好意によつて義捐を仰がんとするならば、これと同時に立派な一人の主腦者をうることが必要であると思ふのであります。一人の主腦者と特定し敢て數名といはないのは、一人なる場合が屢々意見を取り纏め正確な判斷をうる上に於て適してゐるからでありまして、例へばカトリック派の大學の代表者の資格でホードリラール氏の如き人を擧げその地位に置くとすれば、世人は氏を尊敬してをり氏と協力する習慣を持つてをりますので好都合であると思ふのであります。かかる方法が吾々をしてフランス文化のために國家的の努力をなさしむるに適する唯一の考案であると思はれるのでありまして、それは諸君のみならず私共總ても希つてゐるところであると思ふのであります。（右翼及び中央議席より拍手）

モーリス・バレス議員（このとき演壇に進み）……私がこの演壇に登りましたとて敢て長口舌をふるはんとする考へを持つてゐると御判斷下さらないやうにお願ひ致します。お互に『簡單明瞭』といふ同一意見を持つてゐるのですから、長談議は致しません。

學生に學資の無償貸費といふことは非常に結構なことと思ふのであります。その『結構』といふのは學生を援助するに宗教派、反宗教派等の差を設けないで、平等にこれを銓衡するものであるか

ら、といふわけではありません。元來かかる類別は勉學中の學生に對してなすべきではないと思ふからであります。勉學中の學生は他の餘暇中に宗教的たり非宗教的たりうることはありませうけれども、私の如き政治的の立法者の立場から無償貸費の問題を考察する場合に於ては、學生が學内に於て勉學してゐるその當座をもつて標準とするものでありまして、學生はいづれも等しく勉學してをり、他日國家の仕事に奉仕するため等しく準備を整へつつあるものと視てゐるのであります。これが諸君の意圖せられてゐるところで、また利用せられんとしてゐるところであらうと思ひます。

諸君の御意によれば『フランス國内には學資の缺乏のために勉學に苦しみつつある青年は著しく多數に上つてゐる』とのことでありますが、私共はもつと權威的にこれを主張するために學生は貧に脅かされ學費のために年期奉公すらなすに至つてゐるのであるから、國家はこれに手を延ばしこれを援護せねばならぬといふことを、唱ふべきであると思ふのであります。その理由はなんのためでありませうか。蓋し私共は彼等の知的價値とその勞作とに期待してをり、他日これを國家に貢獻せしめんと欲してゐるからであります。（その通り、その通り）

故に私は勉學中の學生ばかりを眼中に置き、これらの學生の他日國家に貢獻するに至るべきことのみを念頭において考量してゐるのであります。從つてこの目的のために學生に便宜を與へその利益を圖らんと念じてゐるのであります。

故に學生がいづれの宗派に屬してゐても、これがために相排擠すべきものでないことを充分に諒解しておくべきで、一派に屬するものであつても他派に屬するものであつても一樣に勉學せしめ、國家有要の人物たらしめるやう認容せねばならぬのであります。現今は宗派的の爭ひに沒頭してゐるとは申しません。全然反對に相爭つてゐるものなどはないと思ひますけれども、私として念のために申上げておきたいことは、『從前は屢々宗派的の爭ひで鎬を削つてゐたが、ドイツから挑戰せられたので漸くこれを停止するに至つてゐるけれども、かかる爭鬪は今後再開するに至らざらんことを切望する』といふことであります。吾々は彼我の問題を混淆して混亂を始めてはならぬのであります。要するに達成すべき目的は國家に貢獻しうべき學徒の數の增加せんことであります。これが專念すべき主要な目的でありますから他の問題と混淆せしめてはならないのであります。

なほその外に注意して置かねばならぬ一點がありまして、諸君は『民衆の好意に憑ふべきである』といつてをられますが、それだとすれば民衆より好意をえんとして奔走せられるにしてもその民衆の範圍を明確ならしめて置かねばならぬと思ひます。その範圍を明確ならしめると同時にこれに善處し、尊重し、またその構成せんとする機構内に於てはこれに一地位を與ふべきことを定めて置かねばならぬのであります。

私、個人としてはこの事業の目的を達成するために世人によく知られてゐる『國民救濟委員會』

に類似した機構のものを設立したらと思つてゐるのであります。この『救濟委員會』は御承知の如く大戰の當初以來アッペル氏を委員長として各方面から高尚な思想と道德との色彩を集合して活動を開始したものでありましたが、今次の機構もこれに倣ふべきことを希望するものでありまして、卽ち貸費を實施するためには國民的委員會を設置して最も信望ある人々を干與せしめることが必要であります。この委員會は精神的に青年學徒に對する同情と青年學徒よりの信賴をもつて作り上げるやう心掛け、寄附者もこれに加はらしめねばならぬのであります。

私は官立大學で行ふ高尚な仕事に對し決してなんらの不信もなんらの誤解も持つものではありません。（結構！）私は大學を愛し尊敬してゐるのでありますから、官立大學で貸費の事業を取扱ふにしても、カトリック派の大學生をこの貸費の取扱から除外するやうなことのないことは充分承知してゐるのであります。

ラテン街の區域內にゐる青年學徒は殆んど同じ目的を持つてをり同じやうに勉學してをりますが、もし彼等が一樣に窮乏してゐるとすれば一樣に援助せねばならないのであります。エヴアン氏は、『この財團は國民的のものである』といはれてをられるのでありますから、充分この趣旨は判明せられてゐることと思ひます。

國民的であります、從つて諸君も誤解してはならぬと思ひます。總ての學生を援助する意味であ

りまして、私もその意味たるべきを希つてゐるのであります。

また文部大臣の御意見を窺ひましても決して一方に偏しないことを充分に諒解せしめてゐるのでありまして、大臣は判然と『事態を明確ならしめ世人の希望せるところを知ることが必要である』と申されてゐるのであります。私共も青年學徒で善良な勉强家でありながら學資に窮してゐるものに對しては援助すべきであると思つてゐるのでありまして、この意味をもつて要求せられてゐる豫算に對して贊成せんとしてゐるのであります。

然るにエヴアン氏の意見はロッカン氏の述べられた意見と、しつくり一致してをるやうに見えないのでありますが……。

エヴアン議員……御演說中お邪魔致しますがお許し下さい。私がロッカン氏の修正案の說明書を讀み上げましたとき、その全體の意味を言ひ表すために『國民的（ナショナル）』なる文字を使用してをります。これに他の註解を加へておかなかつたので、この誤解を生じたものと思ひます。……試みにお訊ね致しますが、宗教主義でない普通の學校は國民的學校とはいひえないでありませうか。

モーリス・バレス議員……それでは私からお訊ね致しますが、私ばかりでなくこの議院にをられる方はどなたでも、フランスの立派な官立大學は『國民的』以外のものと見ることを欲してゐると貴下はお信じになられますか。私は瞬時と雖もかかる考へを持つたことはありません。また貴下

もフランス大學で教育を受けてゐる青年學徒を援助せねばならぬことについては幾多の理由を持たれる筈であると思つてゐますが、唯々私の申上げたいことは、フランス國内に於てこれを權威あるものたらしめるにはフランス大學も國家の一部に屬するものであるから、これを發達せしめねばならぬといふこと以外になにもないのであります。

フランス大學は偉大な勢力をもつてをり、その發展の上にもこれに匹敵すべき偉力を有してゐるものは他にその類を見ないのでありまして、敬意を拂ふべきものであります。しかし吾々が『國民的』なる文字を使用してゐる以上は、何故に、如何にして、また如何なる名義をもつて他の第二次的の勢力を有せるものを除外することをえませうか。（中央及び右翼議席より拍手）もし強いてそんなことがありとすれば事理の曖昧なる驚異といはざるをえないのであります。

國民的の目的を有するものに對して國民的の努力をなさんことをフランス議會に要求してゐるにも拘らず、他方『國民の一部のものに對してはこの努力の效果を受けさせないやうに除外すべきである』といふものがあつたとすれば、事理の曖昧なる驚異といふべきでありませう。

けれども、私共の痛感してゐることは、フランス青年學徒の救濟を行ふには極めて寛大にすべきであつて、その同僚の一部をこの寛大な取扱から排除せんとするが如き意思を有せしむべきではないのであります。

パストウルとかブランリーとかの如き偉人は宗教的の精神を持つてゐたので、精神的の品性を有する青年學徒はカトリック派の大學で教育を受けさせねばならぬ、といふ人のあることも想像しうるのでありますけれども、もしこれを强いて主張することになれば、こんな宗旨的の理由のために却つて科學上の發展を阻碍することとなり、無數の痛恨を生ぜしめるものとなるでありませう。

諸君はフランスの高級文化啓發のために一大計畫に干與せんとしてをられるのでありますから、フランスの天才に便宜を供與すると同樣に、他の部類に屬する或種の宗旨的の學徒も等しくこれを愛してその便を圖るべきであります。

これが國民的なる言葉を附することを餘儀なくしてゐる意味であります。國民的なる言葉にはこの意味が含まれてをるのであります。——これ以外に他の意味を含んでをりません。——この意味に於て諸君の要求せられてゐる豫算に贊票を投ぜんと欲してゐるのであります。そして提案の說明書に掲げてをられる事項竝に文部大臣が立派に說明せられた註解によつてこの事業は權威ある人々の援助をもつて學長の指導の下に國民的不偏の精神によりフランス高級文化啓發の今後の發展を圖らんとする唯一の關心をもつて學資を學徒に配付するものであることは分かつてをりますので、强いて支障を見出さんとする穴探しをせんとしてをるのではありません。（右翼及び中央議席より盛なる拍手）

議長 …… モーリス・バレス氏の小修正案が提出されてをりますが、次の如くであります。『ロッカン氏の修正案に左の字句を附加す。――官立大學若くは私立大學に在籍する學生の間に差別を設けずして――』といふのであります。

モーリス・バレス議員 …… この討議を長引かせることは不必要と思ひます。必要なことは唯々意義を明瞭ならしめんとするに外ならないのであります。

この提案の目的はその根本に於て諸君の述べられた如く、有益で寛大でしかも國民的であるべきでありますから、私共が將來信賴を囑してゐる青年學徒に對して公平に援助を與へねばならぬのであります。

世人が有要でないと考へ援助するを欲しないと稱ふる如き種類のものが存在するとは、どうしても考へることができないのであります。エリオ氏は例の明快なる語調で『準備はちやんとできてゐる』といつてをられますけれども、この問題はエリオ氏のいはれる如くそう簡單なものではなくして、ナショナルなる言葉には上述せる如き國民的なる意義を有してゐることを政府も充分に諒解せられんことを特に注意しておくのであります。（微笑起る）

私は寄附者をこの事業に干與せしむべきことを附言するものでありますけれども、寄附者にも委員會の內部關係のことに携はらすべきでありまして、パリ大學の學長をして司宰せしむべきであります――これ以上の妙案はありますまい――故に曖昧なお話は私の諒解することのではないものであります。何故もつとはつきりと言明せられないのであります。或人に對し或金額を寄附せられんことを要求せられたならば、先づ第一にその申出を受けた寄附者はきつと次の如くいふでありませう。『私は寄附金の用途を知りたいのです。私はその金を處分する委員會に參加したいと思ひます。私は私立大學の學長が代表者たらんことを欲します。曩に大戰に於て勝利をえた如く今日の平和時に於ても總ての人々の努力を容易ならしめんために將來の戰爭を考慮して犧牲を拂はんとするのであります』と。

ともかくも問題は明瞭であります。問題がかくの如く明瞭となつた以上は最早やこれ以上長談議をなす必要があるとは何人も考へますまい。往時の如き無駄な鬪爭で鎬を削る如きことは絕對に排除すべきであります。（中央及び右翼議席より拍手）

これに關しローラン氏は極めて重要な意見を述べられてゐるのであります。氏は吾々の內には常に繰り返して更新を企てねばならぬものの存在してゐることを唱へてゐるのでありまして、その稱ふるところは、『大戰中吾々は共同して努力して來た、平時に於ても共同して努力するやうにせねばならない』といふのであります。

要するに總ての事柄に於ては先づ第一にその達成すべき目的を考慮することが必要であります。

一九一八年以降の目的は何でありませうか。國家の再建を圖ることであります。外形上の階級別等を超越してお互相互間に共通の一親念を持たねばならぬことは吾々の諒承してゐるところでありまして、これが卽ち國家の再建であります。故にこの再建のために働くことのできる人々の間には抽象的の差等を設けることのないやうにせねばならぬのでありまして、充分權威的にこれを心掛けておくべきであります。

デユコス氏 …… それでは研究生（ゼミナリスト）の如きはどうでせうか。

モーリス・バレス議員 …… こんな重大な問題で、貴下御自身でも心中御同感でゐられるこの問題に對して反語的の意義を有するものを取り入れて本旨を攪亂せしむべきではありますまい。爰で取扱ふ學生は青年研究生（ゼミナリスト）を含んではをりません。研究生といへば立派な名前を持つものでありますけれども、爰で學生と稱へてゐるもののうちには含まれてゐないものであります。（右翼及び中央議席の數ヶ所より拍手）爰でいふ學生は科學及び文學の奉仕者であり、勉學中のものを指示してゐるのでありまして、吾々はかかる學生を援助したいと思つてゐるのでありますから、この國民的貸費財團は學生なる文字が如何なる範圍までの意義を有するかを明白に確めた後に於て初めて表決を行ふべきでありませう。もし諸君が國民的の儀禮で總ての大學及び總ての大學々生以外のものまでもこれに含ましめるものとするならば、事態をして非常に疑義を多からしめ行動を更に困難に導くに至らしめるべきことを考慮しをらるるやを、寧ろお訊ねしたいのであります。私共は學生全部に對して無償貸費を行はんことを欲してゐるのです。（右翼及び中央議席より盛なる拍手）

第十章　高級文化の啓發事業

豫算說明書第三十章…海外に大學及び科學研究を擴張せしむるための費用――百九萬二千フラン。

（一九二二年十二月八日の議會演說）

委員會に於ては本章の金額を百十九萬二千フランに增額すべきことの提議をなす。

モーリス・バレス及びヴィアラの兩氏は更に十萬フランを增加し、百二十九萬二千フランたらしめんことを提案す。

モーリス・バレス議員……この問題は既に議會の熟知してゐる問題であります。

一九二〇年に學術協會聯合會は非常に完備した計畫案を立てましたが、これによると少くとも二百五十萬フランを必要としてゐるのでありまして、この案は一蹴せられましたが、議會は初年度分として二十萬フランを可決し、次年度に於て更に十萬フランを增額したのであります。金額こそ少いのでありますけれども、一大事業に着手することができるやうになつたのであります。この問題は國家的でしかも世界的の利害關係を有してゐる問題でありまして、フランス國內の實驗室のみならずフランスの科學運動に追隨してゐる諸外國の實驗室に、教育的必需品を供給せんとするものであります。

大戰以前に於ては實驗室にゐる研究者は絶對的ではないけれども、主としてドイツ式の教育を受けてゐたのでありまして、ドイツは事實上獨占的の姿で科學文獻の配布を行つてゐたのであります。その結果としてフランス學者の手になつた業績や實驗室から刊行された著書はドイツ人から極めて不完全に紹介せられてゐる有樣で、時には紹介もせられないで默過せられることすらありがちでありましたから、フランスの感化力は著しく減少したのでありました。

大戰後イギリスはアングロ・サクソン系の諸國を指導するために刊行物の統制計畫を創始しましたが、ドイツも亦從來その勢力を及ぼしてゐた諸國に對し文獻の配布を再興することとなつたのであります。

それでフランスに於てもこれと同樣の文獻を自國、ラテン諸國、中歐諸國及びフランスの光輝を直接受けんとしてゐる諸國に配布せんことを企てんとしてゐるのであります。

この有益な目的を有してゐる計畫に對して豫算の增額要求を辯明するために幾度も討議を重ねてをりましたが、エリオ氏とは屢々意見の一致した點もありましたけれども、詳細な點に於ては意見

を異にしてゐるところもないではありません。財源を最も有效に使用すべき點に關しては更に協議を遂ぐべきであります。

爰で確言しうべきことはヴィアラ氏と私と兩人の名義で要求してゐる豫算額は、これをフランス學術協會聯合會に使用せしめんとするのでありまして、換言すれば最も權威的に各種の科學界を代表してゐる學者の使用に充てんとするものに外ならないのであります。

これらの知名の學者はコレーグ・ド・フランスの化學者たるムウロウ氏を主班として種々努力してをりますが、曩にも教育委員會に臨み過去數年間に亘り科學事業の各班に於けるフランス文獻刊行のために貢獻せる努力と、これによつて擧げえた結果とを披露してゐるのであります。

要するに教育上必要な資料を殖やし有力ならしめやうとしてゐるのでありまして、私共の要求してゐるところも極めて謙讓なものでありますが、私共が眞劍に努力した事實は民衆が既にこれを認め、これに對して犧牲を拂ふに至つてゐることに徵しても立證しうるのであります。

曩にベルンシュタインが文學と科學との間にも年報の如きものが編纂されねばならぬとの高尚な親念から、ジュディス誌の成功からえた金のうち五十萬フランを割いて科學文獻の刊行に充當したといふのも、蓋しこの理由に外ならないのであります。

學者は既に努力の實例を示してをり、民衆も亦その訴に耳を傾けてをるのでありますから、議會に於ても前年より開始してゐるこの事業はこれが繼續を認める必要があるのであります。私は繰り返して申しますが、これこそ眞に高級文化の啓發に關する利益ある問題で、而かも國家的の利益を有する問題であるのであります。

故に私は本委員會が贊意を表するの好意に出でられんことを切望するのであります。（贊成！贊成！）

第十一章　學者の精神的後繼者の必要

（一九二三年一月二十四日の議會演說）

フランス知識界の保護に關する政治的重要問題について言及す。

財政分科會の說明書第七十三條……『貸費は專門研究に從事せる總てのフランス學生に對し貸費事務局の手を經て給付せらるべし。

貸費事務局は法人格を有し財政自治を有する公共營造物たるものとす。

管理上の規程を定め之に依り專門研究の各中樞部に於ける執務上の組織及び地方委員會の構成を定む、地方委員會には學士院部長、大學評議員會長之に參加し、事務局の管理及び其事務の處理、公私に關する人事、貸費の割當及び支給に關する一般的條件等を決定す』

セナック氏は右分科會案に代るべき次の修正案を提議す。

『貸費は地方別の部局を有する國民的事務局の手を經、專門研究の各中樞部の要求に應じ官立學校若くは私立學校に於て專門研究に從事せるフランス人たる各學生に對して之を給付し、學生は官立大學の敎育を完了せる程度のものにして公益的のものたるを要す。

然れども貸費の割當は一九〇五年十二月九日の法律の定むる所に違反するを得ざるのみならず、尙宗敎的の特質を有する學校に於ける研究を便宜ならしむる爲のものたるを得ざるものとす』

モーリス・バレス議員（議席より）……本問題の討議に關し發言致したいのでありますから途中ですが此處に一言させて戴きたいと思ひます。けれどもこの討議に際し明確にしておかなければならぬ特有の一要素を閑却してゐることは遺憾至極のことと存じます。

貸費卽ち學費は特殊の條件を設けてこれを支給すべきでありまして、國民委員會は政府及び特定人の協調をえてこれを支給すべきであります。これが注意を要するところでありまして、かくの如き全く特殊の性質を有する機構となさんとするのが私共の希望するところであります。このことは曩にも討議の席上に於て私が說明し理由を述べて諸君の注意を喚起しておいたところであります。

私共は目下政府の努力を要求してゐるのではなくして、國民的の努力を要求しこれに直面してゐるのであります。既に諸君も國民的といふ言葉を用ひてをられますが、この言葉が如何なる意味を有してゐるかを熟考せられねばならぬと思ひます。貸費はかくの如き特質を持つてをりその特質は既に諸君が確立せんと努められた理論を基礎としてでき上つてゐるのであります。諸君は國民委員會といつてをられますが國民的學費といふべき意味であります。政府の支給する學費ではなくして

學者の精神的後繼者の必要

根本的に而かも全部的にフランス國民の學費と見るべきであります。故にこの金は青年學徒で不遇に陷つてをりこれが支給を受ける價値ありとせらるる一部の者のために供せられるものではなくして、國民的手段により國民的成果を擧ぐるためにこれを使用せねばならぬのであります。（中央及び右翼議席より拍手）

モーリス・バレス議員（演壇に上り）……諸君、吾々は財政分科會の提出せられた原案、卽ち貸費は專門的研究に從事せる總てのフランス人たる學生に支給すべきことを規定せる案を承認してゐるのであります。

しかるに今朝セナック氏はこの案に贊成してをらるるにも拘らず、カトリック派の研究所で勉學してゐる青年學徒を除外することに關しての御意見を拜聽したのであります。セナック氏は穩健な言葉で述べられたのですけれども、內心に持つてをらるる強い感情は自ら發露せざるを得なかつたのであります。（右翼及び中央議席より、その通りその通り）

それで氏の言に從ひこの問題を檢討しこれに解決を與へたいと思ふのでありますが、その解決は氏の意見とは相反するものになると思ふのであります。私共は目下學生の多數が慘澹たる境遇に瀕してゐるといふ一事實に直面してゐるのであります。青年學徒の多くは痛くこの慘狀によつて惱まされてゐるのであります。この事實は私共全體に一樣に脅威を與へてをり、從つてこれらの知的

學徒の援助に出でたきことは勿論希つてゐるところであります。その現狀は學生聯合會長の訴ふるところによりまた教員達の發せる歎聲により、その悲慘なる實狀を開示せられてゐるのであります。けれどもこの重大な問題は單にフランスに於てのみの特有の問題でないことを示してをるのであります。全世界の諸國に於ても大戰の勃發せる事實と世界中に壓迫を加へつつある諸種の事態とにより、かくの如き困難な重荷が青年學徒の頭上に課せられてをり、いづれの國に於てもこれら青年を救援せんと企ててをるのであります。世人は到る處に於て不安を感じてゐますので、直面せる難問の打開に苦心し、私共も亦今日その狀態に陷つてゐますので、爰にこの討議を行ふことを必要としてゐるのであります。

もし假りにセナック氏の論に從ひますならば、カトリック派の研究所の學生を除外し、これを犧牲とすることとなります。今夕將に投票を行はんとしてゐる際、青年學徒で同じ研究に從事してゐる者でも或者は立派な官立大學に屬し或者は立派なカトリック派の研究所に屬してゐるので、俄かにその日常生活を取り換へるわけにも行かず、現狀のままで存してゐる外はないのであつて、相共にこの制度を喜ぶこともできないのであります。從つて官立大學の學生は悅ぶでありませう。けれどもその他面に於てカトリック派の研究所の同僚よりは不平の訴を聞くでありませう。（右翼及び中央議席より拍手）——カトリック派の研究生の一人は、『僕だつてフランス人ではないか、僕だつて

君等と一緒に戰場に出て戰つてゐるではないか』といふでありませう。

これに對して或人は答へて、『同僚よ！　君の慘狀はものの數には入れられないよ』といひ、またこれに應酬して『それはひどい、僕だつてブランリーの如き先生やこれと同等な偉い先生方と一緒に研究してゐるのだ。これだけ努力してゐるのであるから僕だつて我が國家に貢獻することができると思つてゐる』――『併し同僚よ！　君の慘狀はものの數には入れられない』と繰返すが如きであつたとすればどうでせう。

セナック議員……貴下は私の意中を代辯して下さいましたやうです。けれどもその代辯は不正確な方法でなされてゐます。

モーリス・バレス議員……私は貴下の意中を代辯してゐるのではありません。もし貴下の要求せられる修正案が實施せられた時の專門的研究に從事してゐる青年學徒の抱懷すべき意中を說明してゐるにすぎないのです。

セナック君と議員諸君とのお蔭で官立大學の學生は貸費の便益を受けることとなつたが、カトリック派の研究所の學生はかやうな國民的利益から除外せられることとなつたと唱へられるでありませう。（右翼及び中央議席より拍手）

私は吾々の意見が一致しうるに至るまではどうしてもこの討議を終了させることはできないと確信してをり、吾々の同僚の何人と雖も顯著な業績を有する青年研究生を貸費の恩典から除外すべきを主張することはできぬ筈と確信してをります。今朝以來吾々が開始してゐるこの討議は吾々全體が從來等しく專念してゐる問題の措置のほんの一部をなすに過ぎないのであります。吾々はフランスの生活を最も有力に建て直し更にこれを增進せしめるためには、知的問題にしろ知識界の諸問題にしろまた研究上にしろ極めて有力な餘裕ある場所を設けて置く必要があることを充分に窺ひ得せしめてゐるのであります。議會は科學上の實驗室を救濟せんがために努力を繼續して專心せんとしてゐることについては滿場一致であるといふことができると思ひますが、議會は科學上の設備のために犧牲を拂ふべきことに意見の一致を見てをりますけれども、この犧牲を更にこれ以上に拂はさせることのできないのを遺憾と思つてゐるのであります。吾々は諸大學の物件費を增加する件も票決してゐるのであります。

然るに、同僚諸君、物件費なるものは問題となつてゐる諸要素の一つにすぎないのでありまして、最重要のものではありません。物件費の豫算を可決したとしましても、これは單に諸君が實驗室竝に高級文化のために遂行せられんと欲する事業の一小部分にすぎないのであります。

科學研究の問題に於ても、知的事業の問題に於ても、また各種の高級文化の問題に於ても、最主要なる要素は『人』そのものなることは諸君の熟知せらるるところでありまして、實驗室に於ても

教授上の講座の周圍に於ても働き手が必要であり、現在の學者に對する精神的の後繼者が必要であります。

私共は如何にすれば今後大きな期待を持ちうる青年學徒を作り出すことができ國家のために大きな業績を擧げしめるやうになるべきかを考量し腐心してゐるのでありますけれども、學徒を救出する方途を缺いでをりますために、學徒は精神的にも肉體的にも衰弱に陷つてゐるのであります。學徒界に於ける慘狀は極度に達してをります。私は學生協會聯盟長や教師達の報告書に掲げてゐる慘狀を讀んでをりますが、醫科大學の教師で學長たる一人は特に私共に話したことは次の如くであります。『曩に學生の病氣患者のゐる所を訪ねたことがあつたが、患者はいづれもびつくりするやうな設備の中に起臥してゐるのを見て驚いたが、更に彼等が營養不良であつたために病氣となつてゐることを知つてまた驚いたのである』と。

事實然りとすれば學徒をしてその研究のために要する物資的のものよりも遙かに有要なる人事に關して注意を拂はねばならぬのであります。（右翼及び中央議席より拍手）

青年には肉體上及び精神上に於て更により以上の發達をなさしめることが重要であります。青年とはどんな意味でせう。いはずもがな、フランス人たる青年全部のことです。

もし國民的の問題に直面しこれがために國民的財團を作ることに決定し政府はこれに財源を供給することとなつたが、これに『國民的』事業たる性質を有せしむるため俄かにこれに篤志家を干與せしめることとし、國民的な內容の一部を取り入れ、『國民的とは我が派に屬せざる者を意味するものではない』といふとしたならば忌憚すべき方法でありまして、吾々のうち何人と雖もこれを承認しないでありませう。（右翼、中央及び左翼數席より拍手）

こんな見解で事業に着手することは困難でありまして全く吾々の意圖とは相反してゐるのであります。ここに列席せられる數名の議員の方はカトリック派の研究所の青年學徒の貸費參加權を褫奪せんと唱へてをります。けれども吾々の同僚がこんな意見を述べてゐる矢先に恐らく彼等自身もそれでは不都合であると感じてをられるのは確かだと思ひます。恐らくその心底には彼等が提出した趣旨に反する解決方法を採擇するに至るべきを了解してをられる筈でありませう。

何故でせう。諸君は聲明してをられるではありませんか。『知的事業に適應せる學徒はフランスに對し偉大にして必要な資源を構成するものである。學徒こそ國家に貢獻しうるものであるから、吾々は學徒に對し何事か努力してやらねばならない』と。諸君は今朝ゲウシー氏の提議せる案文を承認せられてゐるではありませんか。その一句は、『吾々は知識界及び精神界のために盡さんとしつつあるものの窮狀に陷れるに鑑み、總てこれらの學徒を救濟せんことを欲す』といふのであります。しかるに奇妙な非論理的な次の一句を諸君はこれに加へんとしてをられるのであります。『し

かれどもパリ、アンゼール、リル、リヨン等のカトリック派の研究所の青年學徒はこれを除外す』と。

何たることでしよう！　吾々は學徒の大多數のために必要、必須、有效且つ國民的な努力をなしてゐるのに、俄然少數とはいへ四ケ所の小團體を特に除外せねばならぬとは。けれども官立大學の青年學徒はこんなことをすれば寧ろ恥ぢ入ることになりますまいか。（右翼、中央及び左翼の數席より拍手）

この堂々たる大學にゐる學徒全部を同樣可憐なるものとして取扱ふことを要しません。けれども官立大學の學生で貸費の恩典に浴してゐるものが、その研究の途上、諸君が排除してゐる他の同僚たる學生と邂逅したときには如何なる理由で排除せられてゐるかを知るに窮するでありましよう。恰かも吾々お互が辯明に窮すると同じ姿です。

否！　吾々はかかる措置に出づべきではありません。政策的な辯解を探すべきではありません。明確に識別せねばならぬ事柄を曖昧裡に混淆せしむべきではありません。世人をして次のやうなことを唱へしめ、これがために陰謀がましいことを誘起せしめるが如き言動は避けねばなりません。卽ち、『議員諸君に訴へてゐた觀念とこれ以上に懸け離れてゐるものは稀である。當初から自發的に善意な感情から出發してゐたのであるから、今や諸君が「抗辯の餘地なき一部の排除を認むるものである」として票決せんとするが如きは、不正當な票決として忌憚すべきであることは充分確信してをられた筈ではないか』と。

世人はいつてをります。『政治家は政策を行ふべきものである』と。なるほど、そんなことも必要でありませう。けれども吾々は政策よりももつと高い所に眼を着け、もつと眞實なることを實行せねばならぬと思ひます。これが卽ち眞の政治的大問題でありまして、『フランス知識界の保護』なる問題の如きが卽ちそれであります。

諸君がこの問題を重要視し出來るだけ充分に取扱はうとせらるるならば……無遠慮に申しますが……陳腐に屬する往時の抗爭を再發させて問題の重要性を縮減したり不自然のものにしたりすることは諸君のなすべきことではありますまい。（拍手）

往時大戰前の一時代に政治的問題で各派が相爭つてゐた如きことを再發せしむる如きはお互にとつてなんら益するところはないのであります。

斷乎否定すべきであります。吾々は青年學徒のために爰に立法せんと念じてをるのでありまして、これらの學徒の念頭には最早やなんらの鬪爭的の觀念も持つてゐないのに吾々からこれを呼び起させるやうなことは斷じて爲すべきではありません。これらの學徒はいづれも皆な友人で敵味方なく相共に勉學してゐるのであります。彼等自身も自覺してをらず彼等の師匠の意中にも畫いてゐない

學者の精神的後繼者の必要

のに、吾々から區劃の限界線を引かんと試みるが如きは排すべきであります。學者はいづれもフランスの前途を開拓せんと協力してをります。私はパリ大學の數名の教授と語り合つたのでありますが、彼等は今日提議せられてゐる決定を氣に病んでをり、かくの如き厄介な悲しむべき案を採擇しないことを要求してをります。

大戰の當初に於てはなんらの紛爭もなくして一個の美はしい施設が圓滑に活躍してをりました。これ卽ち『國民救護事務局』であつて、ここに御列席のブイッソン氏もこの事業に關係してをられたのでありますが、この事務局の權能を協定せんとしてゐた際には、なんらの不平もなくなんらの困難にも逢着せずして圓滿に進捗して來たのであります。しかるに何故、今日この狀態に復歸することをえないのでありませう。財政委員會の觀念から見ればこれと類似の機關である貸費國民事務局でありますから、何故これと同樣に創立することができないのでありませうか。

この事務局は大戰後に於けるフランスに設置せねばならぬ一種の救濟機關でありまして、いはば『國家の學徒に對する救濟局』とも見るべきものであります。これが今日では『科學研究援助に關する國民委員會』となつてゐるのであります。しかるに學徒を類別し學籍別に分つて見ればその精神的需要の自ら異つてゐるのは事實であるから、これを別扱にせんとする意見も出て來るわけであるけれども、吾々としては總ての學徒に對して一樣に同等に勉學できる機會を與へるやう努めねばならぬのであります。吾々は意見を異にして相別れんとすれば機會は幾らもあるでありませう。けれどももつと忠實に相一致しうるやうな機會を捕へることが必要であります。（拍手）

或人はいつてをります。『官立大學にゐない學生は如何なる方法で正確にその資格を認めることができるか』と。これに對しては貸費委員會の本部若くは大學聯合會內に設置せらるべき支部に於て官立大學の學生及びカトリック派の研究所の學生の代表者をもつて組織する一機關にこれを委せて置けばよいと思ふのであります。この機關は右代表者の外に更に行政官廳の任命した他の人々を加へ學長を長となして統轄せしむべきであります。元來私自身はフランス大學の大贊同者であり且つ尊敬者でありますから、パリ及び地方の各種委員會は大學の各學長の司宰の下に集合せしめることが好ましいと思つてゐるのであります。これらの學徒は他日總て有要な人と成るでありませう。二十年も經てばいづれが果して正義の精神であつたかを窺ひうることとなり、學徒は貸費の割當が充分正當なものでなかつたことを指摘する第一人者となるでありませう。

私は委員會の原案を採擇せんことを主張致します。そうすれば善意に從ふこととなるのでありまして、善意以上に善良なものはないのであります。

ともかくも青年學徒の窮乏を救濟するために一度かくの如き問題が提出せられた以上、これを解決せずに置くことは不可能なことであります。事態はまさに御承知の通りでありまして、この事態

は益々知的事業の要處に於て耐へ難い慘狀を加重せしめつつあるのであります。故に世人は知的階級の救援に赴かんとしてゐるのであります。知的研究を各要所で行つてゐる學徒はフランスの將來のために貴重な役目を果さんとしつつあるのであります。投票を行へば青年學徒の一部分を除外する如きことを敢てするものはない筈であり、また吾々の中には學徒のためになんら盡す必要なしと宣言するものもない筈であります。（拍手）

私は議會に對し貸費の問題が財政委員會の原案、卽ち『專門研究に從事せる總てのフランス學徒に對し』なる趣旨の通り滿場一致採擇せらるるに到らんことを要求するものであります。カトリック派の青年學徒をフランス國民並にフランス議會の同情の外に置かんとする如き觀念を拋棄して戴きたいのでありまして、國家に有要な青年學徒はその部屬の如何を問はず疎外せざることを切望して止まないものであります。（拍手喝采、辯者は議席に歸り諸方面より謝辭を受く）

議長……ブイッソン氏は第七十三條第一項に次の一句を附加せんことを提議されてをります。『これらの條件として補助金は各研究者に交付し研究機關に交付せざることとし、如何なる場合と雖も教育法規または政教分離の法規の定むるところに違反せざるものたるを要す。』

モーリス・バレス議員……ブイッソン氏の提出せる修正案には贊成致しません。只今自席から多數の方々が意見を述べられ私の耳にも聞えてをりますが、その同意であると思つてをります。私がブイッソン氏の意見に同意したことは一再ではありませんが、同意しえなかつたこともあります。或は相協力しうる機會は多くはないかも知れませんが、努めて機會をえたいと思つてをります。故に私が氏の案に贊票を投じえない理由として、氏の質問中の一點をとりこれに回答を與へることとしたいと思ひます。恐らく氏もこれで滿足せられるでありませう。

ブイッソン氏はいはれました。『世人が吾々に貸費の制度を設置せんことを要求してゐるのは吾吾をワナに陷れんとするものではあるまいか。貸費制度の設置は學校への比例的分配の問題である と世人をして考へさせるものではありますまいか……』と。諸君！　種々な問題を混淆し重複し取り違へて論ずることは避くべきことであります。爰に互に區別して檢討せねばならぬ二つの重要な問題が存してをります。今日貸費の問題を票決されんとする大多數の議員は軈てまた學校への分配についても票決すべきものであるとの意思を持つてゐることは明かであります。總ての票決を取り交ぜて一緒に行ふべきでありませうか。そのことは判然しませんが、今日の討議中で價値ある議論として述べられたところは、『貸費』の問題についてではなかつたでせうか。そうです。實際單に『貸費』の問題のみについてでありました。

吾々が票決を行はんとするとき、吾々の投票は專門研究に從事するに支障を生じてゐるラランス學徒でしかも國民全體にとり有要なものを救助せんためのものであることを確めて行ふべきであり

ます。これが卽ち投票を行ふため吾々の要求してゐる趣旨であります。

この討議は相當長く續きましたが、その時間の大部分はこの重要問題と他の問題とを混淆して論及したために費され、そのために種々煩雜を惹起し、日程たる議題の趣旨を明瞭ならしめる單純な光明すら發揮するを妨げてゐたやうに思はれます。しかしその『光明』は委員會の提出せる原案で明かに示されてをります。原案の趣旨で充分であります。この原案によるべきで、原案中にはなんら『ワナ』は設けられてゐないと思ひます。（中央及び右翼議席より拍手）

第三編　餘　錄

フランスにとり現時に於ける危險と視らるるものは、全國民の頭上に漲りつつある惓惰の風潮によつてフランスを沈沒させやうとしてゐるところの現象である。もし吾々にして職務に精勵せず機會を利用するに努めなかつたならば大戰に際し眞に勝利を擧げなかつたであらうし、またもし遲々として生產を等閑に附してゐたならば聯盟諸國及び戰勝諸國の背後に墜つるの悲運に遭遇することは火を睹るより明である。

現時のフランスは職務に對して不熱誠である。悲觀論者は最早や働くを欲しないのではあるまいかとすら稱へてゐる。これは四年間に亘る狂嵐中の戰士やその家族及び總ての市民が耐へ忍んで來た過渡的の惡現象である。今や各人は覺醒することが必要である。標語は『爾の職務を愛せよ』である。

フランスは如何なる方法によれば最善の成果を擧げうべきかを凡ゆる專門事業の凡ゆる點について檢討せねばならない。予がフランスの知識界改造に關し調査を開始したのも現狀を更に誠實なる

ものたらしめんとする意に出でたことは論なきところである（讀者中には表面上もつと低い調子でもつと冷靜に書いたらといふものもあるかも知れない）。

＊

吾々が國力を復興させやうと努力し始めた今日に於て最も痛切に感ずることは、現存せる知識階級をしてその最大の業績を發揮せしめ、知的選良をして機構を整へこれに設備を與へることを必要とするといふことである。

＊

予は宗教と科學との關係につきくどくどしい論議を再開せんとするものではない。兩者が吾々に貢獻して來た業績の間にはなんらの矛盾もなけれども、また兩者が吾々の需要に對し應答してゐるものの間に於てもなんら背反せるものはない。予は自然界に於ける總ての關係を悉く抱擁しうる能力は持つてゐないけれども良く注意を拂つて觀察すれば、パストウル氏の言葉は正當と思はれる。氏はいふ。『人間が宇宙に關して最初にえた觀察は宇宙に於ける現象の多種、多變にして多數なるを發見したことである。この觀察は科學により光輝を放たしめるものとなり、科學は大自然界（神）にも接近するをえせしめ、現象の單一性と統一性とは總ての部分よりも現れてゐることを知りえたのである』と。科學及び宗教に關する事項はそれぞれの研究範圍に於て斯界を支配する法則を研究

し認識すべきである。宗教と科學との間になんら抵觸するものは存せず、兩者は知識の自然的表現と視るべきであつて知識は常に直覺力によつて進み行くものであり、しかも經驗上の力によつて益その眞實を明かにする。かくて人類は永遠の救をえんと努めてゐるものである。これらの意義は深長で如何に謙遜して言ひ表さうとしても、なほ且つ不充分であり言ひ表しえない意義を含んでゐる。パスアルやヴアンサン・ド・ポールの如き碩學すらも壯嚴の感に打たれたと稱する何物かが存在してゐるのである。吾々は眼に見え手に觸れるものから離れてなほそれ以上の何物かを得んと欲する。かくの如き意力は吾々の裡に鼓動するものであるが、これ卽ち宗教的意識である。誰か宗教的教育の善良性若くは道德上の眞理性を否認するものがあらうか。またこれを過渡的のものと視るべきであらうか。現に大戰中に於ても吾々は宗教、修養及び犧牲的精神の效果、美德、眞價等を現實に味ひ來つてゐるのである。（予はこんな不充分ないひ表しの言葉を用ひたくないけれども、意中に思つてゐることをいひ表さんとする敬畏の心から止むなくこんな言葉を用ひるのである。）吾は凡ゆる科學を動員して救援を求めると同時に、精神的威力の源泉をえんとし、宗教的精神の動員を行つた經驗を有してゐる。最も悲劇な狀況の下に於て動員を行つたのであるが、その悲壯な經驗については到底想像することすらできないほどであつて、これらの實況については幾多の文獻、證憑等が積つて山をなしてゐるのである。

ともかく、かくの如き精神はこれを『フランス魂』と名付くべきであると思ひ、余は大戰中に於ける資料を蒐集し『種々の精神的家族』と題して一卷を公表してゐる。

この著は將卒の大事蹟を蒐集せるもので、その掲ぐるものの中には偉大なる人類史を物語る一朝の悲劇たる戰爭に於て國家のために身魂を獻げた勇士の人世觀を窺ひうるし、如何なる地位の人にも自己に適した正當な觀念と思はれる好適の觀念を見出しうるのであるが、いづれも知識界若くは精神界の源泉より觀察して吾々の觀念に一致せるものである。五ケ年に亘る悲劇史は一大紀念塔を築けるものであり、時代の推移と共に我が民族の偉大と神聖とを光輝あらしめるに至るべきものである。吾々にして精神的並に知的の高尚な事業により、はたまた宗教的並に科學的精神によつて貢獻せられた偉業を考量せんか、いづれも貴重な一卷の國民的繪卷物たりうべきを思はしめるのである。將來更にこれを發達せしめることによりフランスの偉大と救濟とを結成せしめることができると思ふ。

*

或外交官は次のやうなことをいつてゐる。『誰かドイツは氷塊の如く徐々にしかも着々とフランスの頭上に躍進しつつあることを信じてゐるものがあらうか……』と。この將來の運命に關する驚くべき想像説はこれを傾聽したものには非常な脅威を與へたが、幸にもフランスは熱誠の力でこれを氷解し、大塊を堰き止ることができたのである。

けれどもこの想像説は最初は國內に於ける氣溫を著しく低下せしめた程度のものたるに過ぎなかつた。

*

數日前、コレーグ・ド・フランスの有名な教授シヤール・ムウロウ氏は戰時及び平時の化學事業を禮讃して刊行せられた著述の筋書のなかで、科學事業の機構に關し當初以來予の協力し來つたことを掲げ權威的に事業上について特筆せられてゐる。

*

國威は單に人口、土地、地質、氣候、軍備等にのみよるものではなくて、なほ科學的設備によるものである。フランスの現狀を見れば明らかであるが。もしフランスが幾多の學者を有しなかつたならば敗戰したことは確かである。國內に於ける學者の價値及びその實驗室の威力は最も注意すべきもので、外交官が綠色の敷物の周圍に集まり、各國の威力を相談し合つてゐる際には、もつとこれらに重きを置いて考量して貰はねばならぬ。そこには潛勢力が伏在してをり實狀を穿たねば、到底これを窺ひうるものではない。

大戰は吾々に結合と機構とについて一つの教訓を與へてゐる。戰勝は吾々をして集結して存續すべき義務あることを示してゐる。何故か！　蓋し一つの團體を侵蝕すれば更に他の團體に及び、どこまでも侵蝕を續けるからである（如何なる團體でも同樣で、議會外の假裝的の團體に於ても然りであるが、況んや堅壘內に於てをやである）。今日の靑年に對し予は簡單に一槪念を戒告しておきたい。『フランスもフランス文明も永久的の危險に瀕してをり、フランスの高尙な文化も脅威を感じてゐる。靑年諸君は何故互に手を繫ぎ合せ、聖なる箱舟（譯註、ノアの箱舟）を支持するために結束しないのであるか』と。

*

フランスの知的資源は他國よりも遙かに富裕であるのに、フランスはこれを開拓してゐない。フランスは比較すべきもののないほどの知的資本を保有してゐる。若しドイツ人がこれを有してゐたとしたら、どうであらう。

*

ドイツは科學的な機構によつて勝利を擧げんと期待してゐた。

ドイツが器具を整へ國威を發揚したのは、研究所や實驗室や、勞務者の大群が存在してゐたお蔭であり、大戰を持續しえたのもそのお蔭である。

然るに今は瓩落してゐる。もし吾々が勝利の痛棒を喰らはしめなかつたなら、ドイツは夙に列強の第一位を占めえた筈である。

*

フランスが國家の事業の再興を圖らんとするには、知識界に信賴するの外はない。

如何なる目的を達成するためか。戰時と同樣、平時に於ても有要なものを造らんがためである。この目的を閑却せざらんことを望みたい。

*

科學文獻に關しても敗北者たらざらんことを期せねばならない。最早やセタン役の失敗を繰り返すべきではない。ルーデンドルフは遁鼠し、萬事終焉ではあるが——その失敗に關する決定的の報告書を繕くことが必要である。

或人はいつてゐる。『ドイツはこの儘でをる筈はない。間もなく復興するだらう。錯誤を來してゐた點を指摘して見ることが必要だ』と。

錯誤は何處から來たのであらう。ドイツ人が養成したドイツ式の科學のために、ドイツは沈沒せしめられたのである。これは間違ひのないところである。

これ以上に强い理由があると稱へてゐる外國人もある。例へばスペイン人の如きはドイツの名譽

に懸けて他の理由を稱へてゐる。迷を解くことが必要であるが、これは議論によつてでなく、總ての關係から見てである。

一國に於ける科學研究はその國擡頭の礎石たるべきことを深く認識せしめることが必要である。

*

予は一月十五日のルヴューデ・ド・モンド誌上にフランスの科學實驗室をもつと立派な機構とせねばならぬことを主張して三十六箇條と、かなり長い一論文とを揭げて置いたが、今日敢てこれを否定せんとするのではなく寧ろ結構と思つてゐるけれども、實は私の意中では曩に刊行せる『精神的家族』及び『小寺院』なる他の二著を繫ぎ合さんとしてその中から拔萃したものに過ぎないと思つてゐるのであつて、卽ち予の思考中の二種類を有效たらしめんがためである。しかしラシーンの言葉を借り、もう少し弱い意味でいへば、予は手賴りない禮讃者であるかも知れない。けれども科學を精神もなく、光輝もなく、道德もなく、勇氣もなき陰慘な意味のものと思ふ如きは、予の最も好まざるところである。もしかくの如きでないとしたならば、科學研究やその研究上の快樂のために熱中しえない筈であり、天才人の豐富に持てる溫良にして勇敢、しかも熱情的な精神の如きはこれを期待しえない筈である。これ予が働かねばならぬといふ所以もまた此處に存してゐる。けれども如何にして禮拜所や寺院を繁昌ならしめ、また如何にして偉大な思想の發生を援助せしめうべきであらうか。

*

一九二一年十月のコレスポンダン誌上にアンリー・コーシヤン氏が載せてゐる一事を讀んだことがあるが要旨は次の如くである。

『ギボンはフランシスコ派の信徒の行列がエーラ・コエリーの大寺院から出て來るのを目擊して、往時基督敎徒が侮辱を受けたのに對し復仇を行つた筋書を案出し、遂にローマ帝國沒落史を書くことを思ひ付いたとのことであるが、——予もまたエーラ・コエリーの寺院の僧侶達がジユピテー・カピトランの古い舖道に集つてゐるのを目擊して、暴力よりも愛の勝利者の樂しさに憬れ、遂に現代史を書くことを決心したのである……元來歷史家は沒落のことのみに注意してゐるのであるけれども……』

その後間もなく予はアンリー・コーシヤン氏に（一九二二年十月五日）手紙を書いたがその要旨は、

『貴下が示された文意は面白く讀まれた。キボンは……から出て來るのを目擊し……云々と書き出されてをられるが、これらの數行を讀んでも世人には大いに參考になりうるのである。予が曩に「フランス宗敎界の慘狀」なる一著を書いたときには氣がつかなかつたけれども、その後「フラン

ス科學實驗室の慘狀」なる一書を刊行せんとしてゐたときに至つて、學者もまた「聖ヴアンサン・ド・ポール」協會に加入し、宗教會に干與することが必要であると氣づいたのであつた。しかしこれを如何に說明してよいか思ひつかない……』

*

天才は手段をも有してゐるもので、或種の創作家中には恰かも神に類したものすらある。實際！けれども、偉大な幾多の成果は集力的の行動によつて擧げ得られるものであり、集力的の行動は機構如何によるものである。

*

應用に關する領域內での成功は、良く協力し良く設備を整へ良く努力するものの手に殘されてゐるのである。

*

吾々は戰勝者である。けれども從前以上に力强く存在せねばならない譯がある。

*

國內に有能者の存在せるときはその働きを十倍加せしめうるやうに努めねばならない。かかる有能者の保持せる銳敏なる直覺力と頭腦の精力とはこれを生活上の慘苦のために浪費せしめないやう努めることが必要である。

*

諸國民はフランスより光輝を仰がんと求めてゐる。フランス自らも光輝を發揚せねばならない。フランスは過去幾世紀にも亘り驚くべき多量の光輝を放ち來つてゐる。光輝の反映は諸國民の顏面に現れてゐるのを窺ひうる。この光輝は未だ曾て今日以上に發揚せられんことを望んでゐる時代はないのだから、知識界の偉大を發揮するため努力せねばならない。

*

幸福、安寧、財產等よりも更に重要なものがある。何であらうか。死してなほフランスのためならんことを望み、その望みのために總てを犧牲にするを辭せず、その希望を果さんことを希つてゐるものがある。卽ちフランスを偉大ならしめ、フランス國民の知識上の勝利を擧げんがために。

*

フランスの高尙な文化の光輝以上に、國威を發揚せしめるに役立つものは他にこれを見ない。學者、藝術家、その著作、その發明以上に、有要な特命全權大使たるの使命を果すものは存在しない。フランスの科學及び藝術以上に諸外國青年に對する感化に役立ちうるものは他にないのである。恐らく國內に及ぼす感化以上のものがあるべきである。

＊

啻に物質的問題のみならず人事的問題であり、啻に金錢上の問題たるのみならず道德的の問題たるものがある。科學及び科學研究を尊重せしめることと、初等、中等、高等の三教育に於て科學教育を擴張するの有要なるを知らしめることとに關して起つて來る問題が、卽ちそれである。予は改革に關する計畫案を提議せんとするものではない。寧ろ何人かが適確な計畫を立てて、これを實現化せられるに至らんことを求めてゐる。

實際實現化し得る人がゐなかつたならば、計畫を建つるも計畫案を採用するも絶對的に無用のことである。

予がかくの如き要求をなす所以のものは、フランスに於ける科學研究の再建の計畫表は出來上つてゐても、實現化することができないのに徵しても正當な要求ではあるまいか。

＊

直接に國家に利益を與へないやうな價値に對して國家は價値判斷を下さない。民主主義の國家は直接の利益のみを目的とする集合體を代表してゐるものであつて、直接の必要以外何物も認め得ないものである。發明家には報償を與へうるけれども後になつてその創造を認められるやうな創作者にはなんらの利益をも與へないものである。民主主義の國家は冒險的の事業を思ひ切つて敢行する權能を有してゐないから、寧ろ惡審判者といふべきではあるまいか。

國家は監察官をして採鑛研究をなさしめることがある。かかる場合に主務大臣は『國家はなんらの利益を擧げえないかも知れない鑛業に幾百萬の人を使用し、誤つたことをなしうるやうな權能を有してゐない』ためであるといつてゐる。こんな理由で民主主義國家は危險を冒して創造に要する經費を支出するをえないものとなつてゐる。もし一萬フランを支出しなんら得るところなしとせば水泡ではないかといふ趣旨である。

＊

けれども實驗室を立派にすることは目的ではなくして手段たることを留意せねばならない。

＊

國民精神を作興せしめるには考慮を要する幾多の要件の存することを記憶しておくことが必要である。殊に幾多の犧牲を拂へることは無上の好範たるべきであつて、これらの努力の結果として救濟策が現れて來るものである。

軍隊は破壞の武器としてのみ持つべきものではない。ドイツ帝國が大軍隊を持てる所以は、國威を發揚し世界に自由を招來せしめんためであると稱へて、整へ來つてゐるではないか。

然るに今日は如何。

トルストイは世人は『戰爭によりてなんらうるところなし』と稱へてゐるけれども、實際戰爭から何物かが現れて來てゐる。現にボルセヴヰストの如きこれである。

またこれによつて機構に關する欲求も出て來てゐる。如何なるものであらう。法則と技術的準備に適應せしめんためのものが、それである。

*

數年以前から諸國に於て頻りに人物の拂底が訴へられてゐる。けれども予の經驗よりすれば、人間が次第に虚弱となり卑屈となつて來たためではない。大戰の勃發以來（唯々フランスのみについていへば）人間を國民として見れば賞讃すべきタイプで、眞面目で、穩健で、寛大で、勇敢で、非常に朗かな性質を有せるものとなつたとの感を抱かしめてゐるけれども、恐らく政治的問題が人力の及ぶ以上に複雜となつたためでもあらう。また『社會は何處へ行くか』を豫言せねばならぬ時勢となつてゐるからでもある。戰爭は未知の感情を發露せしめ、新需要を生ぜしめ、更に新人の擡頭を呼び起さしむるものとなつてゐる。フランスばかりでなく諸國も同樣であると思ふが、國家の施設は變更せねばならぬものとなり、各階級の人々は從來自己の保有してゐた精神的及び物質的寶庫を開放して、各階級の人々を干與せしめる方法を講ぜねばならぬものとなつてゐる。けれども實際上、如何なる人、若くは如何なる人々がその知識と魂心とによつてこの新時代に於ける活動者となることができるであらう。また如何なる人が果して舊時代の徒黨を打破して（その人は最早や黨人ではないが）活動の舞臺を裝置することができるであらうか。

*

現下の精神的危機は社會的危險若くはドイツの脅威に對すると同樣な意義をもつてその解決を圖らねばならない。

*

ローレーヌ地方には面白い俚諺が稱へられてゐる。『網を投げる前に魚の居場所を知ることが肝腎だ。』

*

青年の養成に關しその任に當るべき者は誰ぞ。その指導方針は何か。

大學は卽ちそれである。

然らばその方法は如何。

缺陷として脅威を感ぜしめてゐるものを補充することが卽ちそれである。フランスにはフランス人社會の各階級に共通な理想を與へる如き道德的、民衆的、社會的教育が缺如してゐる。

初等教育及び中等教育を實施する方法はそんなに困難なものではない。社會には幾多の青年と幾

多の兒童とが存在してをり、これを教育して立派な市民となし、また社會團體の一員たらしむれば足りるのである。

けれども如何にして個人生活に於て、家族生活に於て、祖國生活に於て、はたまた人類の社會生活に於て善處せしめ得べきであるか。各階級間の義務は卽ち個人相互間の義務と等しきものである。勞働者の羨望に對しては有産者の頑迷をもつて答ふべきではない。蓋し祖國を強固となしこれによつて人類の大家族に貢獻し人類の大事業に資せしめんとするには有産者の覺醒を要するからである。

*

サリーの時代に次ぐにコルベールの時代をもつてせしめんとするには（或人は Corbert と書かないで Kolberg と書き未見の改革者の出發點を諷示するものもあるであらう）、或種の變化をなさしめることが必要である。

予はモーゼルの溪谷を訪ねたこともあれば、デュランスの僻地を訪れたこともある。場所によりそれ相當の施設を必要としてをり、從つて工場や銀行等も大國には必要なものとなつてゐるのである。ナンシーの町にすら實驗室が設けられるに至つたが、今日の競爭に備へ變遷に應ずるためには實驗室を設けねばならぬこととなつてゐる。けれどもこれは眞の變化と見るべきものではなく、融和せんとする合理的の變化と見るべきで、これがまた吾々の腦裡に技術者的の精神を作りまた勞働者の執着心をして地下の深底までへも向はしめるものである。

*

講座は徐々に政府の手から解放し、その專任教授を大學自身で任命するを必要とする時機も來るであらう。

*

大學は篤志家の寄附により、また遺産の寄贈によつて多大の資産を有するものとし、これによつて教授と學生とを收容させることが必要なこととともなるであらう。しかし未だ曾て大學に遺産を寄贈したものはない。

*

文部大臣は上院に臨み、もし教育に關して危機ありとすれば要するに豫算問題に歸着するものと嚴正に聲明せられてゐるので、問題は不思議にも縮少された形である。けれども吾々は學者の意見を徵したがその說明によれば、豫算問題以外に科學研究が近代文明に於て重要な使命を有し、政府としても專念これに留意せねばならぬ重大な地位を有するものであつて、初等、中等、高等の三教育の階梯に於ても知的效果を發揮する精神をもつて興味を喚起するやう努めねばならぬことは、一

般國民も支配階級の人々も諒解してゐるところである。しかるに信念や熱誠をもつて善處してゐるところは絶無である。けれども各々が發展の必要を認めてゐる各種の機關はこれを利用するに努め、熱誠をもつて多數の人々を干與せしめることが肝要である。クロード・ベルナールがいへる如く科學研究を開始する前に先づ第一に科學に對し信賴を措くことが必要である。蓋し高等教育を開始するには科學研究に對する知識と情熱とを必要とするものであつて、これがまた研究上の機構に對する前提條件をなすものであるからである。

*

目下新式の建造物を建設することが問題となつてゐる。けれどもこの觀念ほど間違つた觀念はない。吾々は新式の建造物を必要としてはゐない。先づ第一に現在の建造物が新機構による研究を行ふに役立ちうるや否やを窺ふことが必要である。そしてもし建造するの止むなきを見極めたときには、廣い敷地を選んでコンクリート若くは煉瓦建の實驗室を建造すべきであるが、莊麗で高價な不必要に亘る構造となすべきではない。

パリでは建築協會が建築を監督することとなつてゐるけれども、建築物内に如何なるものを容れるかを考究しないで建造してゐるのが常である。けれども地方ではもつと上手に遣つてをり、しかるにパリでは建造物は莊麗なるを主眼としてゐるので、聖ジュヴィヴ丘に於ける建造物には巨費を投じ高層なる石造のものを築いてゐるのである。予は實驗室は工場の如く廣き敷地内に建設し工業式となすべきことを主張するのであるが、蓋し將來の發展に備へまた移轉と模樣替とを容易ならしめるため、なるべく經費を要しないものとなさんとするためである。建築協會は寧ろ邪魔物で却て吾々に厄介を供してゐる如く窺はれ、その建造物は全く立派すぎ莫迦らしいほど高價である。かかる費用は寧ろ器具費や人事費に振り向けるべきではあるまいか。記念建築のやうにしないで必要に應ずる程度の單純な建築物たらしむべきである。器具類に金を投ずるも、石材に金を投ずべきではない。

*

爰に財源に關する問題がある。科學の研究には物質と人とが特に必要である。これに關する財源は涸渇してゐるので敢て募集せねばならぬ狀態ではあるまいか。

大戰中は物質も人も實驗室の意のままに使用するをえたのであつたが、戰後には再び戰前の狀態に復歸して仕舞つてゐる。

何人と雖も一九一四年乃至一九一八年間に於て科學が國防上に貢獻せる幾多の功績を認識してゐないものはない。從つて何人と雖も科學が大戰中に貢獻せる如く平和のためにも貢獻せんことを望まないものはない。

大戰中各種の科學はフランスを救援するため多大の働きをなし勝利を確實ならしめたのである。何人と雖もその事實を知つてゐるので、次のやうにいつてゐる。

『一九一四年乃至一九一八年に於て科學は國防のためあれほどの貢獻をしてゐるのに、何故に現今に於ては人道のため、またフランスをして凡ゆる文化事業の首班たらしむるために貢獻することができないのであらうか……』と。

＊

予がコエー・ド・パリ紙上でこの意見を述べ始め、また議會でこれに關する第一回の演說をなしたときは、高級な文化事業に對して民衆が餘りに冷淡なので唯々單に輿論を喚起せんとする企てたるに過ぎなかつた。當時は大戰終末後間もないことであるからこれを主張するにも稍々躊躇してゐたのである。

＊

吾々の心痛を空しくすべきではない。これ以上に重要な問題はないからである。

吾々は世界に在る富源を根據としこの富を如何に分配すべきかが大問題であるとして常に論議を重ねてゐるのである。

けれども、科學上の眞理ほど富を生產しうるものは他にこれを見ないのであつて實際無限のものである。

科學は富を產んでゐるではないか。

＊

今や新なる戰鬪が開始せられてゐる。經濟戰が卽ちそれで、歐洲は世界を立て直さんとしてゐるのである。

今は踊り狂つてゐる時ではない！　無政府狀態で夜宴に耽つてゐる時ではない！

＊

科學の研究は國家の安固に懸るものである。大戰に際し科學の貢獻したところは世人周知で、吾吾の腦裡に無限の危險を感ぜしめてゐるものは、ドイツの工場及び實驗室である。フランスの軍備上の新機構中には研究用の實驗室の機構に對し著しい餘地を存せしめて置くことを必要としてゐる。

＊

今や勞働者中に於て勞働條件の改訂を見ない種類の勞働者は存在しないものとなつてゐる。高級な知的勞働に於ても更により以上に專念すべきではあるまいか。

＊

今次の大戰が與へた眞の利益は戰爭の進むに伴つて現れて來た。その眞の利益は精神上に及ぼし

た利益を意味してゐるが、この精神的利益は年を逐ふて益々增加して來てゐる。……フランスは往時の旺盛期に於けるアテネまたはローマの如く、世界の指導者たらんとする觀を呈するに至つた。かくの如きはフランス人自らが稱へてゐる自惚ではなく第三者がいつてゐるのを聞いてゐるからである。その證據には第三國はフランスの學者を求めてゐるではないか。

*

一國內には精神的の力が存在し、その力は測定しえない程度のものたるを知り得てゐなかつたならば、歷史上に現れた、有力な現象の眞意を窺ひ得ないものである。この精神的の力こそ物質的の手段によつて成立してゐるものと協力してゐるからである。

この內部的の力が凡ゆる危機に際して發動し、精神的竝に物質的の行動を決定してゐるのである。この精神的の力こそ科學及び宗教によつて育成せねばならぬのである。

*

もし吾々にして物質的問題のみを知りまた物質的事項にのみに沒頭してゐて、鼓舞と指導とを與へる精神的の氣慨を感ずることができなかつたならば、大戰からえた經驗を利用する上に却つて見誤りを生ずるに到るにちがひない。

*

ジュイエット・アダムは八十歲の高齡に達した老人であるが、その孫娘の夫たるジョセフ・マデイエー中尉が戰死した時稱へた言葉、卽ち、『科學は死人の事蹟や土地鑛山等の如き暗き陰のみを辿つてこれを利用せんと努めるよりも、何故に天空に存する明い光線や電波等を利用することをしないのであらう。これらの研究を指導して貰ひ度いことこそ、我が希望で吾々の精神的の祈りである』とは、余の希望せる意見と一致せるものである。玆には言葉でいひ現はせない望みを果すために何物かの存在が窺はれるのである。

*

余は知的問題と思想的事業とのみに觸れ科學についてのみ論及したことについては讀者のお許を乞はざるを得ないのであるが、要するに祖國のために貢獻し、フランスの利益たらしめうるものは全く科學の大啓發の外にないからである。

人類の目的は福祉を招來せしむること以外にないのであつて、これがまた眞理と眞美とを招來する所以である。

フランスは高級な文明によつて蓄積した寶庫を救出しえたのであるから、今後更にこれを增加せしめねばならぬのである。

*

餘錄

議會開會以來、吾々の演說は政治的、經濟的及び軍事的の見地から有力な勝利を擧げしめうるに重要な問題なりとして討議せられてゐる。吾々はフランスをして政治的並に經濟的に世界に優越せしめんことを希つてゐないものではないけれども、更にフランスをして文化の範典たる新重要地位を獲得せしめ文明の最强國たらしめんことを希つてゐるのである。

かくの如きは寧ろ世界諸國よりも期待せられてゐるところであつて、諸國民は工業上及び商業上に於てフランスの優越せんことを期待しゐるのではなくて、眞面目な精神的の事業に於てフランスに期待しゐるのである。

科學の動員　—畢

昭和十三年十一月廿五日印刷
昭和十三年十二月一日發行

『科學の動員』
定價壹圓五拾錢

東京市麹町區虎ノ門　文部省內
翻譯兼發行者　日本學術振興會
代表者　阿部謙一

東京市本鄉區本富士町一
印刷者　野澤隆一

東京市神田區西神田一ノ四
印刷所　松村印刷所

發賣　東京市本鄉區東京帝國大學構內　帝國大學新聞社
電話小石川(85)〇八八〇番　三五〇六番
振替口座東京七七五四番

賣捌　東京・日本橋通　丸善株式會社（振替東京五番）
東京（神田・三田・早稻田・丸ビル）・大阪・神戸
京都・名古屋・横濱・福岡・仙臺・札幌・京城

（仲村製本）

學術振興

隔月刊　B列5號

定價三十錢　送料三錢

本誌ハ日本學術振興會ノ編纂ニカヽリ、研究ニ對スル一般ノ關心ヲ喚起シ良好ナル雰圍氣ヲ釀成シ、特ニ綜合研究及產業化研究紹介ニ力ヲ入レ、併セテ日本學術振興會ノ重要事業內容ヲ紹介シ、一般ノ理解ト支持ニ資セントスルモノデアル。

國家重要綜合研究・各國研究機關・產業化研究・世界研究趨勢・一般研究奬勵論文等々ヲ紹介ス。我國ニオケル唯一ノ研究一般普及雜誌デアル。

外國特許

毎月二回　一日及十五日發行

定價六十五錢　送料三錢

數年前ヨリ發行シテキタ「外國特許要覽」ヲ十三年七月一日ヨリ月二回發行ノ冊子「外國特許」ニ改メテ發行、內容モ題目選擇ニ重點ヲ置キ揭載項目每冊約八十件說明簡明、之サヘ見レバ歐米ノ重要特許ハ見落スコトナキ樣ニトノ方針ニテ編纂、工學方面ノ第一線ニアル技術家・設計家・發明家座右必携ノ書冊。

編纂ノ要點

一、速報ノ爲發行期日ヲ一定シ次ノ如ク年二十四回ニ分割發行ス

機械（精密機械・纖維加工）　每月一日發行　年十二回

電氣（强氣及弱電）　奇數月十五日　年六回

化學機及金屬材料　偶數月十五日　年六回

一、廣ク技術者ノ參考タル事ヲ主眼トシ世界優秀ナル特許ノ鏞マレル英國ノアブリッヂ飜譯ニ重點ヲ置ク。

購讀代（送料共）

全部會員	一年二十四冊	十六圓三十二錢
	半年十二冊	八圓十六錢
機械會員	一年十二冊	八圓十六錢
電氣會員	同六冊	四圓〇八錢
航空・金屬會員	同六冊	四圓〇八錢

御送金ハ成可振替

（日本學術振興會　東京四三五七〇番）

744
190